

第二次白山市総合計画策定に係るアンケート調査
～未来につなげるまちづくりアンケート～
調査結果

白山市

－ 目 次 －

1. アンケート調査の概要	1
1) 調査概要.....	1
2) 配布・回収状況.....	1
3) その他.....	1
2. 結果の概要	2
3. 集計結果	5
1) あなた自身について.....	5
2) 白山市での生活について.....	10
3) 行政サービスの重要度・満足度について.....	34
4) 市政への住民参加について.....	40
5) 市の情報提供について.....	45
6) 公共施設の維持について.....	49
7) 白山市の合併効果について.....	51
8) 将来の白山市のまちづくりについて.....	53

1. アンケート調査の概要

1) 調査概要

- ・調査目的：これまで本市が進めてきた各種施策に対する意見や、今後のまちづくりに対する市民意向等を把握し、第二次白山市総合計画の策定に向けた基礎的資料とすることを目的として実施しました。
- ・調査対象：白山市在住の15～80歳の方々から無作為抽出した10,000名
- ・調査方法：郵送による配布・回収
- ・調査期間：平成27年7月22日～8月7日まで（8月31日回収分まで集計）

2) 配布・回収状況

配布数	回収数	回収率
10,000 通	2,829 通	28.3%

3) その他

- ・各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数（100%）として各選択項目の回答数の割合を示しています。
- ・パーセンテージについては、小数点第1位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも100%に一致しません。
- ・複数回答の設問は、回答者数を母数（100%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると100%を超えます。
- ・「n」は該当者数で、クロス集計によっては、グラフ中の3%未満、5%未満、10%未満の数値の表記を省略しています。
- ・河内地域、吉野谷地域、鳥越地域、尾口地域、白峰地域を“白山ろく地域”として集計しています。

2. 結果の概要

設問		結果の概要
問1	年齢	「男性」が約40%、「女性」が約60% (H17、H22と同様)
問2	年齢	各年代10~20%で「60歳以上」は約50% (H17、H22と比べ、「60歳以上」が約10%増加)
問3	お住まいの地域	「松任地域」が約60%、「鶴来地域」が約20%、「美川地域」「白山ろく地域」がそれぞれ約10% (H17、H22と同様)
問4	職業	「会社員」が約30%、「無職」が約20%、「パート・アルバイト」が約10% (H17、H22と同様)
問5	家族人数	「2人」が約30%、「3人」「4人」がそれぞれ約20%、「1人(単身)」は約10%
問6	家族構成	「親と子」が約50%、「夫婦のみ」が約30%、「親と子と孫」が約10% (H17、H22と比べ「夫婦のみ」が約10%増加し、「親と子と孫」が約10%減少)
問7	白山市での居住年数	「20年以上」が約70%、「10~19年」が約20% (H17、H22に比べ、「20年以上」が約20%増)
問8	現在の場所に居住した時期	「他市町からの転入」が約50%、「生まれてからずっと住んでいる」が約30%、「市内他地域からの転居」が約20% (H17、H22とほぼ同様)
問9	現在の場所に居住した主な理由	「不動産が買い(借り)やすかった」が約30%、「結婚したパートナーが住んでいたから」が約20% (H22とほぼ同様)
問10	白山市の住み心地	「住みよい・どちらかといえば住みよい」が約80%
問11	住みよいつ感じる理由*	「自然環境がよい」「災害が少ない」が約60%、「生活環境がよい」が約30%
問12	住みにくいつ感じる理由*	「交通の便が悪い」が約80%、「商業施設が充実していない」が約40%、「働く場所がない」が約30%
問13	定住意向	「ずっと住みたい・できれば住みたい」が約80%、「将来は市外に移り住みたい」が約10% (H22と同様)
問14	日常生活での行動地域	<市内が50%以上>「日用品や食料の買い物」「病院・医院・診療所」「週末の買い物」 <市外が50%以上>「勤め先」「レストラン等での飲食」「スポーツ活動」「レジャー・レクリエーション活動」「習い事・サークル活動」「音楽会・観劇・映画鑑賞など」

※複数回答

設問		結果の概要
問 15	行政サービスの満足度	<p><満足度の高い施策>「上水道・下水道の整備」「ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組」「日常の買い物の利便」</p> <p><満足度の低い施策>「バス、鉄道などの公共交通の利便性」「人口減少・少子化対策に対する取組」「商店街の活性化など商業活動に対する支援」</p>
	行政サービスの重要度	<p><重要度の高い施策>「積雪時の対策」「病院、診療所の充実」「介護施設の整備や介護サービスの充実」</p> <p><重要度の低い施策>「スキー場対策」「白山手取川ジオパークの推進への取組」「大型商業施設の立地」</p>
	満足度・重要度の相関	<p><満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」施策></p> <p>《生活環境》 歩道や身近な生活道路の整備／道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策／バス・鉄道などの公共交通の利便性</p> <p>《福祉・保健・医療》 介護施設の整備や介護サービスの充実／生きがいつくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実／障害者（児）福祉の充実／人口減少・少子化対策に対する取組</p> <p>《まちづくり・観光》 公共施設のバリアフリー化</p> <p>《自然環境》 原生林や水質保全などの自然環境への取組</p> <p>《行政》 市民と行政が力を合わせたまちづくり／健全な財政運営／行政改革</p>
問 16	白山市の行政への関心について	「大変関心がある」「やや関心がある」を合わせて約70%（H17 とほぼ同様）
問 17	住民参加の活性化について*	「まちづくりへ参画する機会の充実」が約40%、「アンケート等による住民意見の収集」「各種計画の情報公開」が約30%（H17 とほぼ同様）
問 18	行政情報の入手先*	「広報はくさん」が約90%、「地元回覧板」が約60%、「新聞」が約50% （H17 と比べ、「ホームページ」が）約10%増加
問 19	情報化による市民サービスの向上に必要なもの*	「インターネットによる申請届出やコンビニでの証明書交付の導入」「インターネットによる災害・防犯情報の情報提供」が約30%
問 20	公共施設の維持管理について	「利用者の負担増加」が約40%、「利用者負担が増加するのであれば施設を統合・廃止」が約30%

※複数回答

設問		結果の概要
問21	合併について	「どちらともいえない」が約 50%、「よくなかった・あまりよくなかった」が約 30%、「とてもよかった・まあまあよかった」が約 20%
問22	望ましいと思う 白山市の将来像	「福祉の充実したまち」が約 60%、「安全で安心なまち」が約 40%、「自然環境を大切にするまち」が約 30% (H17 と比べ、「安全で安心なまち」が約 30 ㊦増加、「福祉の充実したまち」が約 10 ㊦増加、「自然環境を大切にするまち」が約 20 ㊦減少)

※複数回答

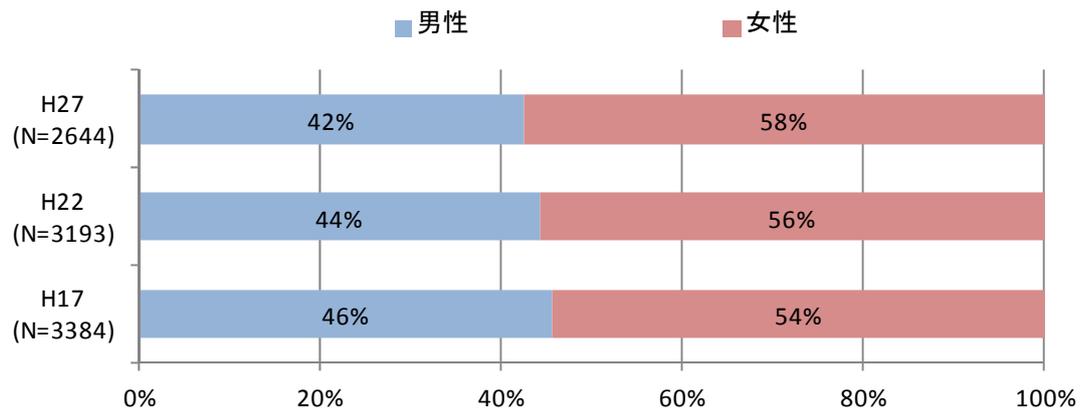
3. 集計結果

1) あなた自身について

問 1	性別
-----	----

▽全体集計

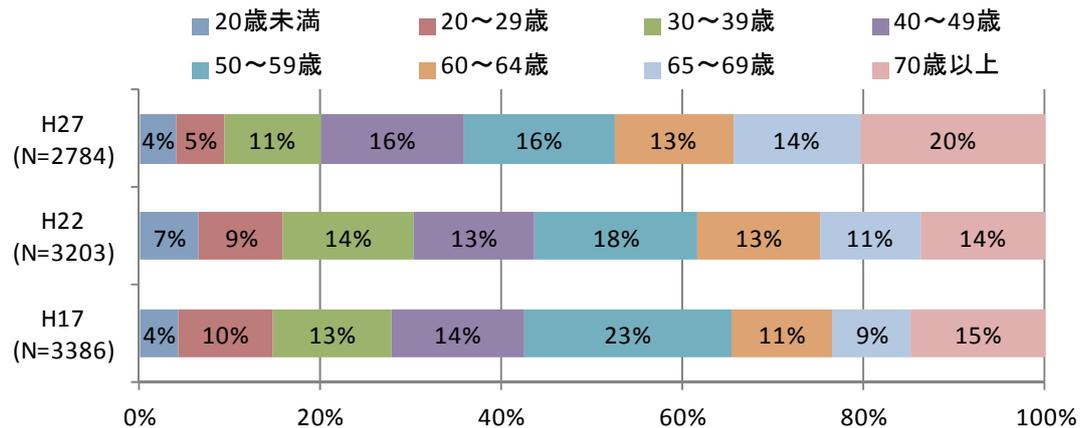
- ・「女性」が58%、「男性」が42%となっています。
- ・これまでの調査と比べ「女性」の割合が高くなっています。



問 2	年齢
-----	----

▽全体集計

- ・各年代ともに約10~20%となっています。
- ・これまでの調査と比べ「60歳以上」の割合が高くなっています。

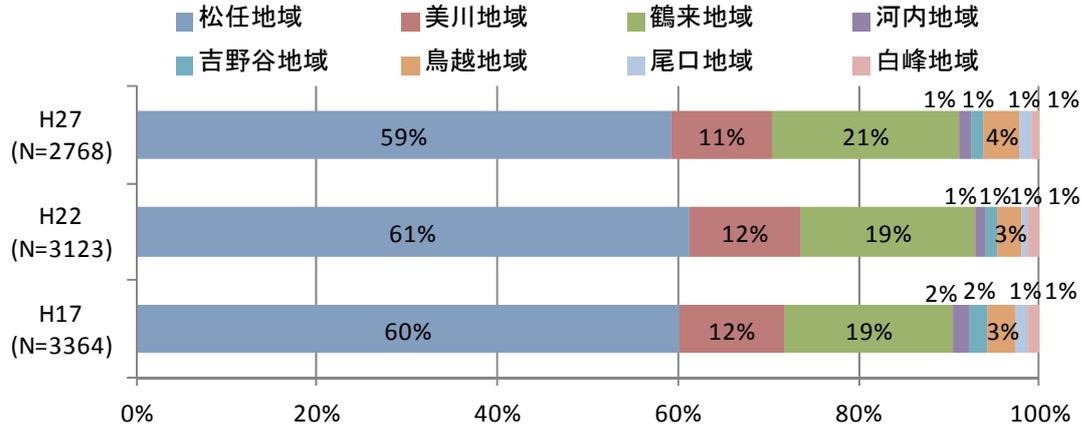


問3

お住まいの地域

▽全体集計

- ・「松任地域」が59%、「鶴来地域」が21%、「美川地域」が11%、「白山ろく地域」は合わせて8%となっています。
- ・これまでの調査とあまり変化は見られません。

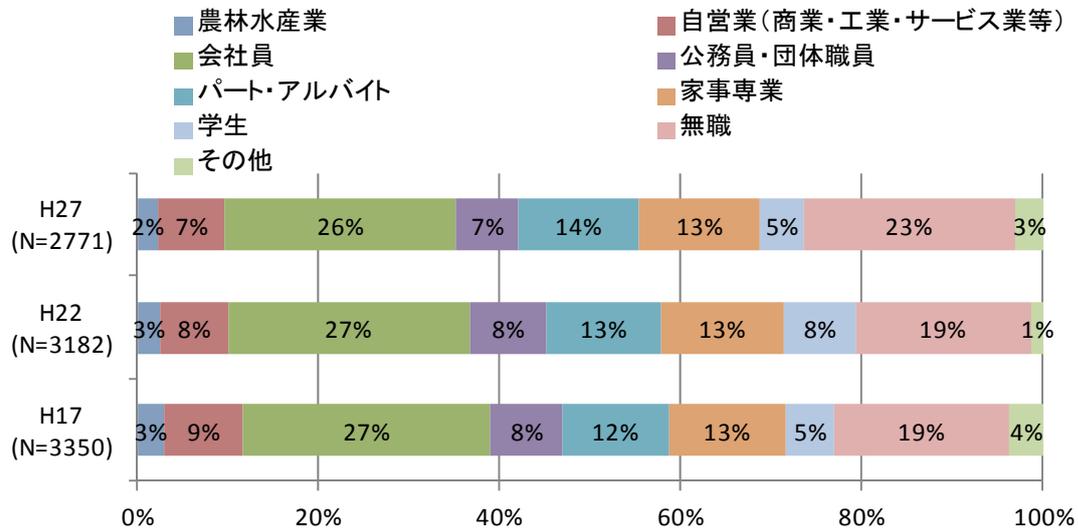


問4

職業

▽全体集計

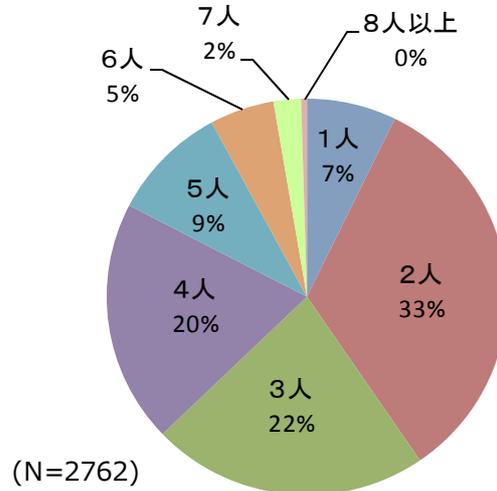
- ・「会社員」が26%、「無職」が23%、「パート・アルバイト」が14%となっています。
- ・これまでの調査とあまり変化は見られません。



問5-1 ご自身を含めた同居の家族人数

▽全体集計

・「2人」が33%、「3人」が22%、「4人」が20%となっています。

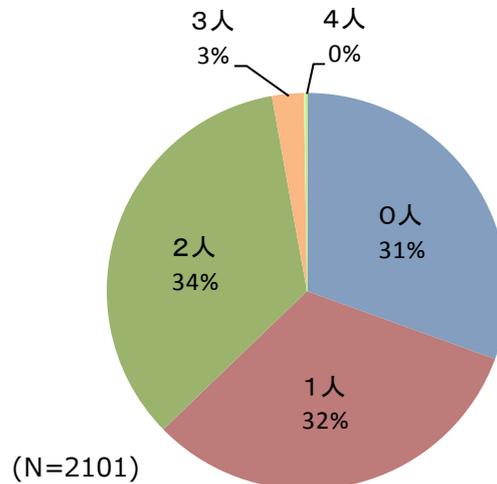


※H17、H22の調査では設問なし

問5-2 ご自身を含めた65歳以上の同居の家族人数

▽全体集計

・「2人」が50%、「1人」が46%、「3人」が4%となっています。

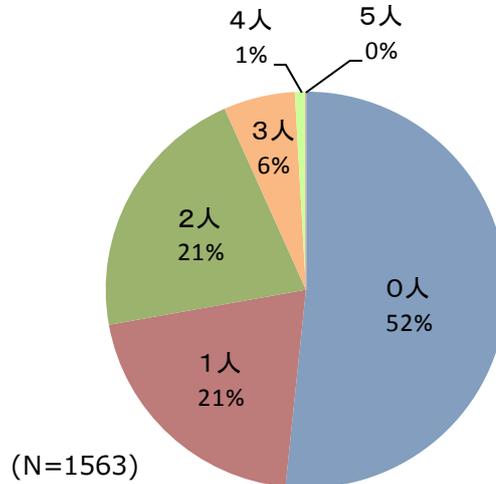


※H17、H22の調査では65歳以上の家族の人数までは聞いていない

問5-3 ご自身を含めた高校生以下の同居の家族人数

▽全体集計

・「2人」が44%、「1人」が42%、「3人」が12%となっています。

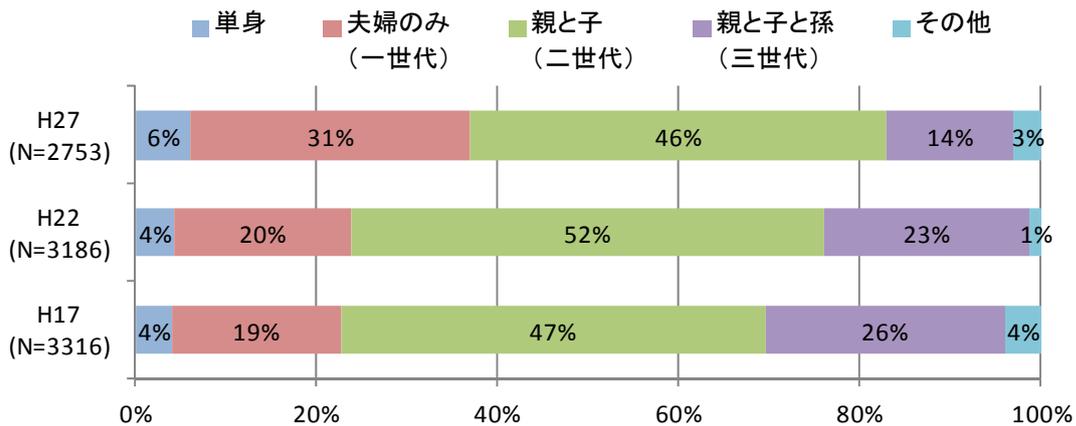


※H17、H22の調査では18歳未満の家族の人数までは聞いていない

問6 同居の家族構成

▽全体集計

- ・「親と子（二世代）」が46%、「夫婦のみ（一世代）」が31%、「親と子と孫（三世代）」が14%となっています。
- ・これまでの調査に比べ「夫婦のみ（一世代）」が高く、「親と子（二世代）」「親と子と孫（三世代）」が低くなっています。

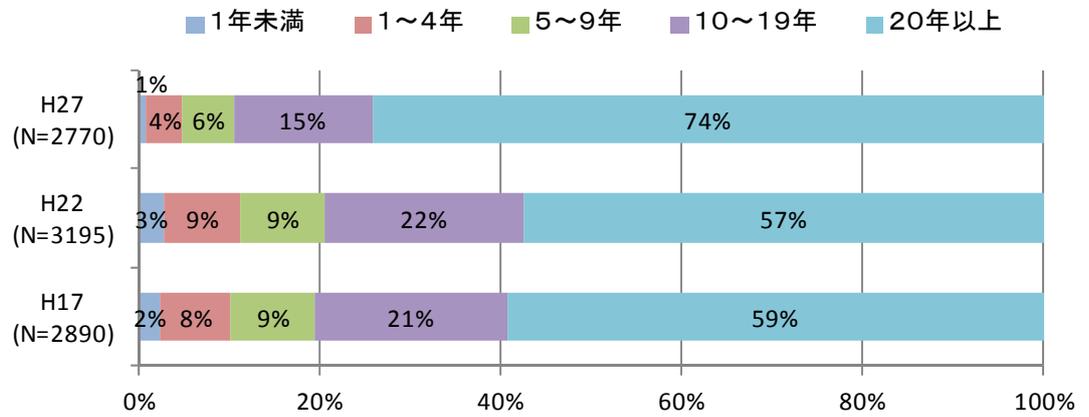


問 7

白山市での居住年数※合併前を含む

▽全体集計

- ・「20年以上」が74%、「10～19年」が15%、「5～9年」が6%となっています。
- ・これまでの調査に比べ「20年以上」が高くなっています。



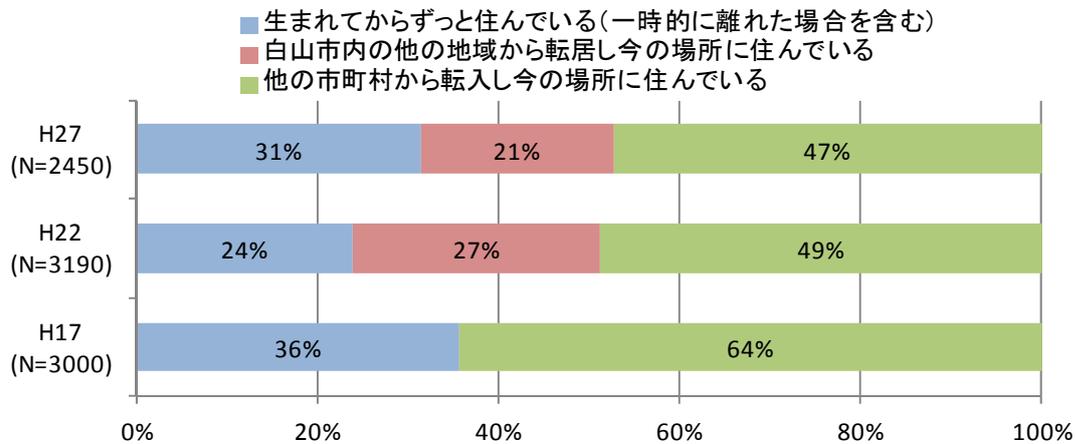
※H27の調査では「1～2年」「3～4年」を区分しているが、H17、H22の設問に合わせて集計

2) 白山市での生活について

問 8 現在の場所に居住した時期

▽全体集計

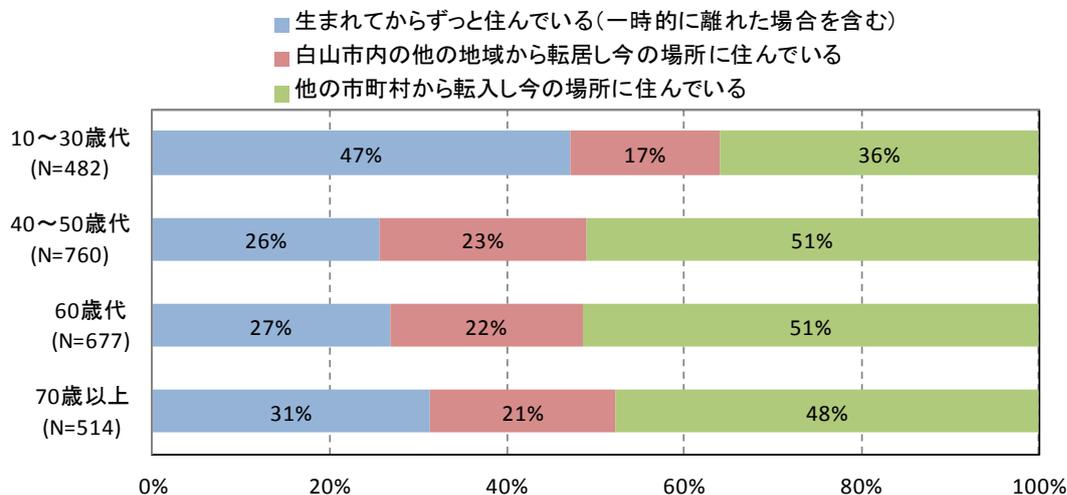
- ・「他の市町村から転入し今の場所に住んでいる」が47%で最も多く、次いで「生まれてからずっと住んでいる（一時的に離れた場合を含む）」が31%、「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」が21%となっています。
- ・H22 の調査に比べ「生まれてからずっと住んでいる（一時的に離れた場合を含む）」が高くなっています。



※H17 の調査では「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」の設問なし

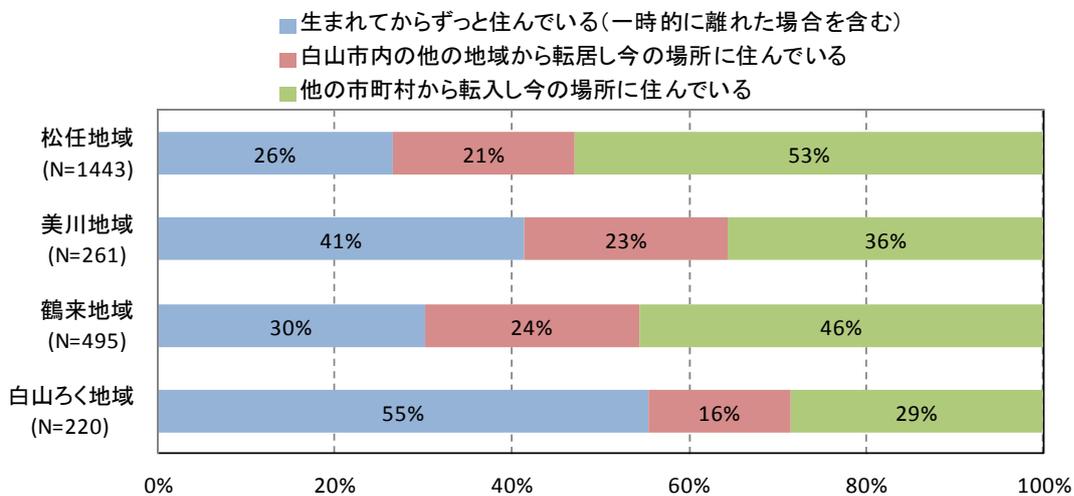
▼クロス集計（年齢別）

・10～30歳代は「生まれてからずっと住んでいる（一時的に離れた場合を含む）」が47%を占め、他の年齢と比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「生まれてからずっと住んでいる（一時的に離れた場合を含む）」が55%を占め、他の地域と比べ高くなっています。

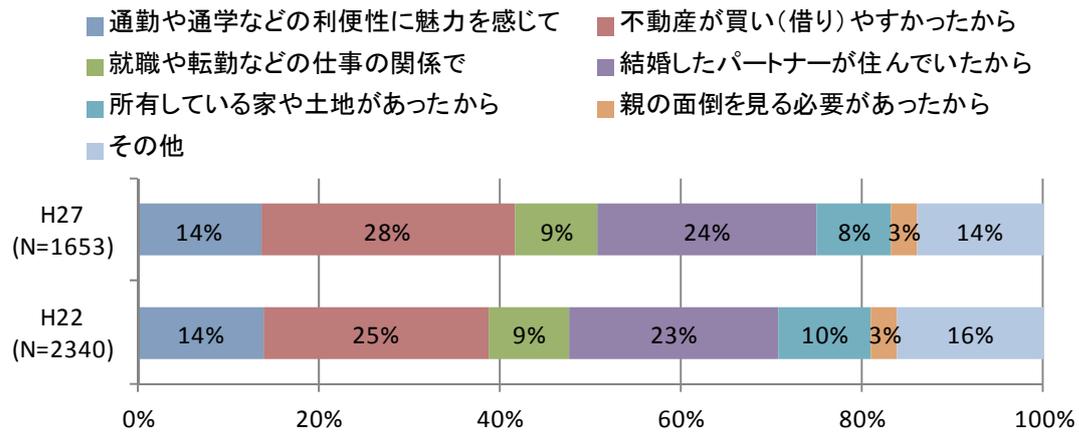


問9 現在の場所に居住した主な理由

※問8で「白山市内の他の地域から転居し今の場所に住んでいる」および「他の市町村から転入し今の場所に住んでいる」と回答した方が対象

▽全体集計

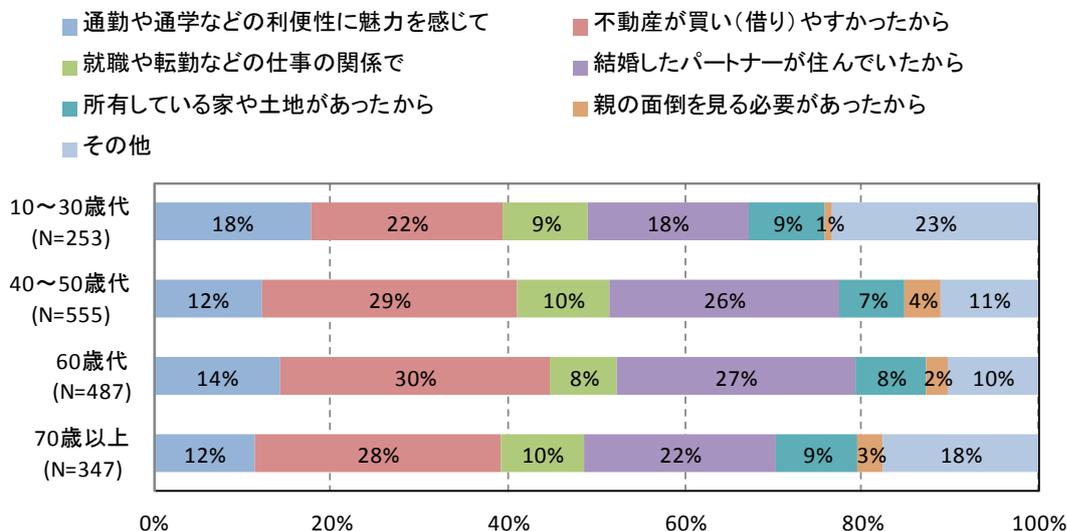
- ・「不動産が買い（借り）やすかったから」が28%で最も多く、次いで「結婚したパートナーが住んでいたから」が24%、「通勤や通学などの利便性に魅力を感じて」が14%となっています。
- ・H22 と比べあまり大きな変化はみられません。



※H17 の調査では設問なし

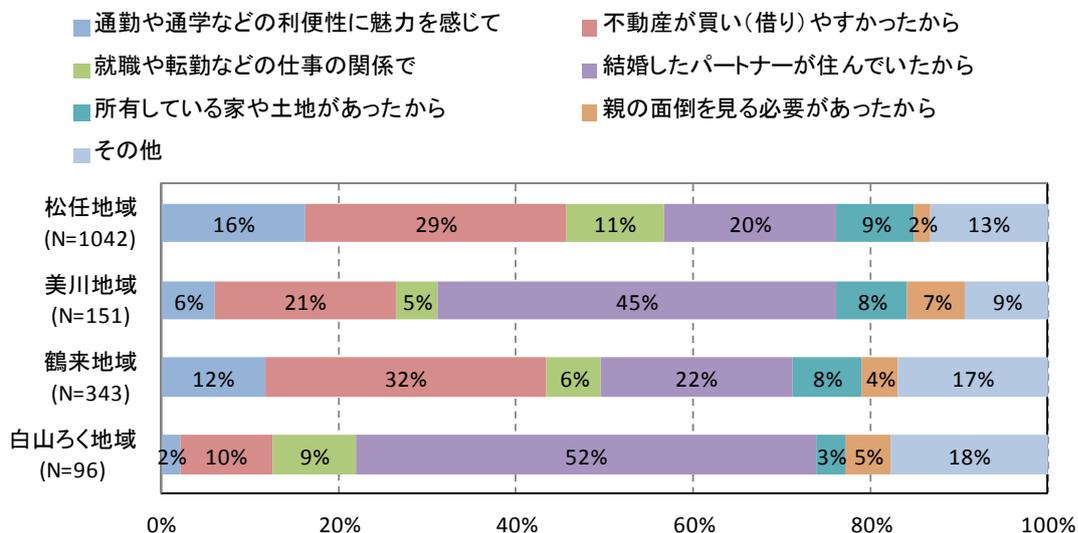
▼クロス集計（年齢別）

・10～30歳代では「通勤や通学などの利便性に魅力を感じて」、40～50歳代、60歳代では「結婚したパートナーが住んでいたから」が、他の年齢と比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・美川地域、白山ろく地域では「結婚したパートナーが住んでいたから」、松任地域、鶴来地域では「通勤や通学などの利便性に魅力を感じて」や「不動産が買い(借り)やすかったから」が他の地域と比べ高くなっています。

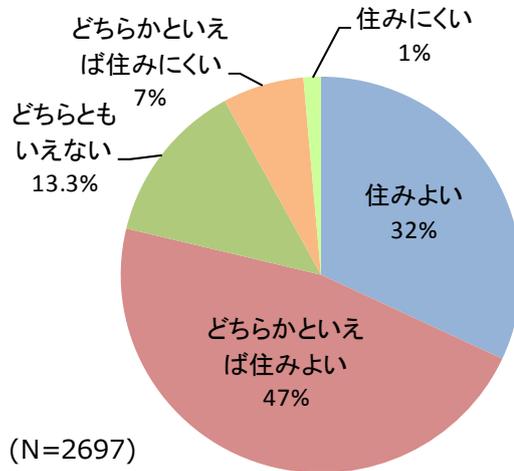


問 10

白山市の住み心地

▽全体集計

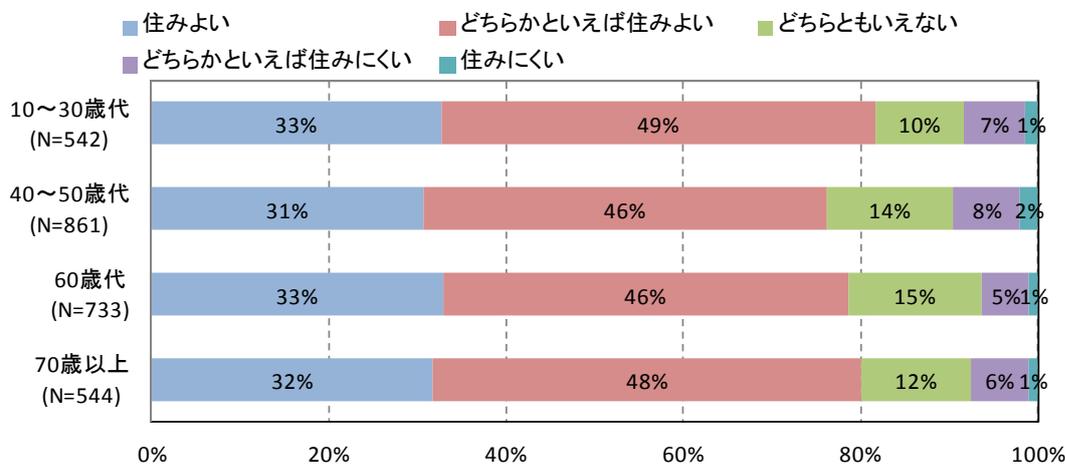
・「住み良い」、「どちらかといえば住み良い」が合わせて79%を占めています。



※H17、H22の調査では設問なし

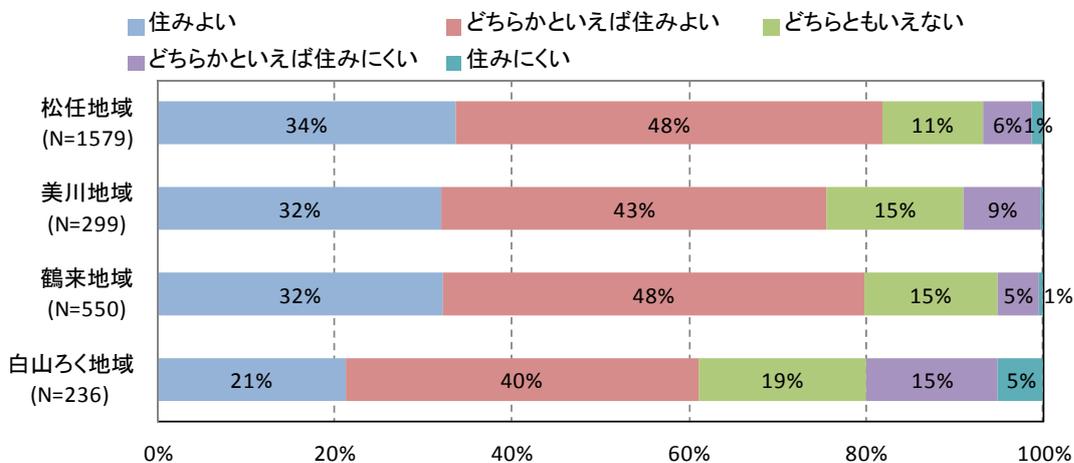
▼クロス集計（年齢別）

・いずれの年齢も「住み良い」、「どちらかといえば住み良い」が合わせて約 80%を占めています。



▼クロス集計（地域別）

・いずれの地域でも「住み良い」、「まあまあ住み良い」が合わせて 60%以上を占めていますが、白山ろく地域では「どちらかといえば住みにくい」、「住みにくい」が合わせて 20%を占め、他の地域と比べ高くなっています。

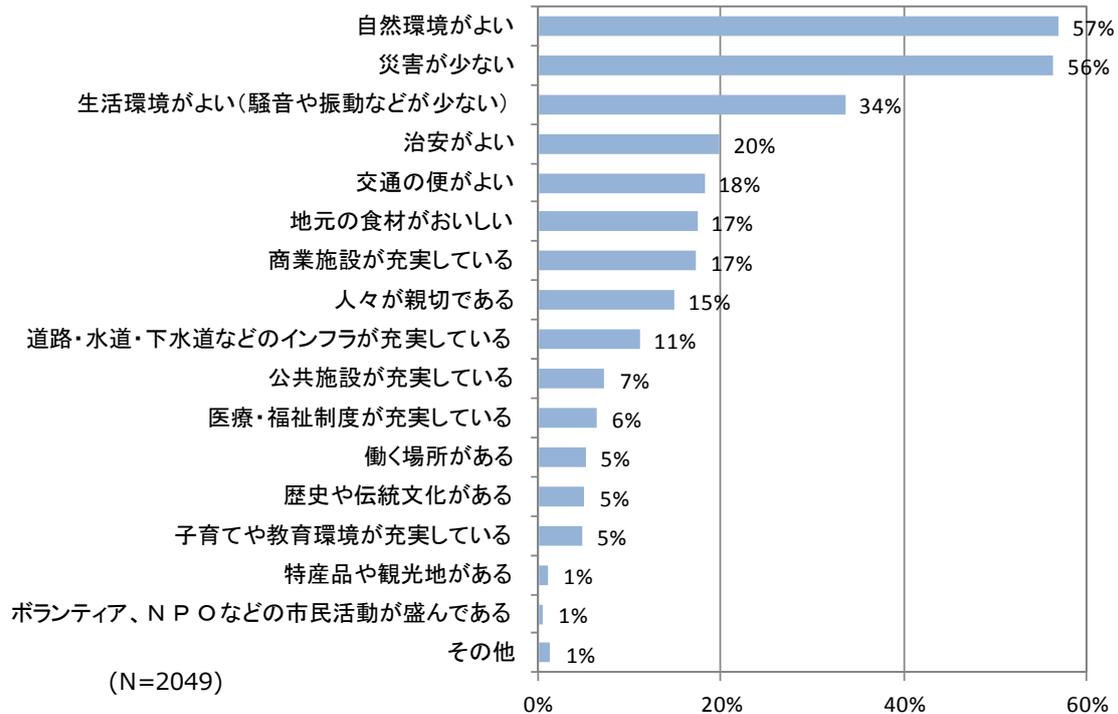


問 11**住みよいと感じる理由（複数回答）**

※問 10 で「住みよい」または「どちらかといえば住みよい」と回答した方が対象

▽全体集計

・「自然環境がよい」が 57%で最も多く、次いで「災害が少ない」が 56%、「生活環境がよい（騒音や振動などが少ない）」が 34%となっています。

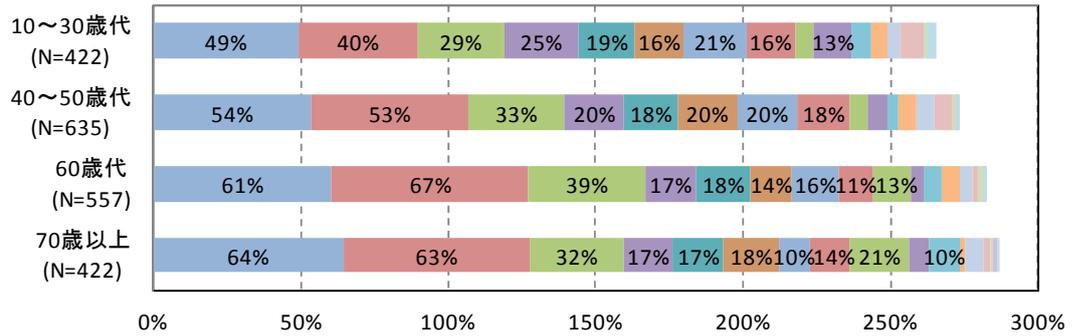


※H17、H22 の調査では設問なし

▼クロス集計（年齢別）

・年齢が上がるにつれ「自然環境がよい」「災害が少ない」の割合が高くなっています。

- 自然環境がよい
- 生活環境がよい(騒音や振動などが少ない)
- 交通の便がよい
- 商業施設が充実している
- 道路・水道・下水道などのインフラが充実している
- 医療・福祉制度が充実している
- 歴史や伝統文化がある
- 特産品や観光地がある
- その他
- 災害が少ない
- 治安がよい
- 地元の食材がおいしい
- 人々が親切である
- 公共施設が充実している
- 働く場所がある
- 子育てや教育環境が充実している
- ボランティア、NPOなどの市民活動が盛んである



* 10%未満の数値は省略

▼クロス集計（地域別）

・鶴来地域、白山ろく地域では「自然環境がよい」が70%以上を占めるほか、白山ろく地域では「人々が親切である」が40%を占め、他の地域に比べ高くなっています。

- 自然環境がよい
- 生活環境がよい(騒音や振動などが少ない)
- 交通の便がよい
- 商業施設が充実している
- 道路・水道・下水道などのインフラが充実している
- 医療・福祉制度が充実している
- 歴史や伝統文化がある
- 特産品や観光地がある
- その他
- 災害が少ない
- 治安がよい
- 地元の食材がおいしい
- 人々が親切である
- 公共施設が充実している
- 働く場所がある
- 子育てや教育環境が充実している
- ボランティア、NPOなどの市民活動が盛んである



* 10%未満の数値は省略

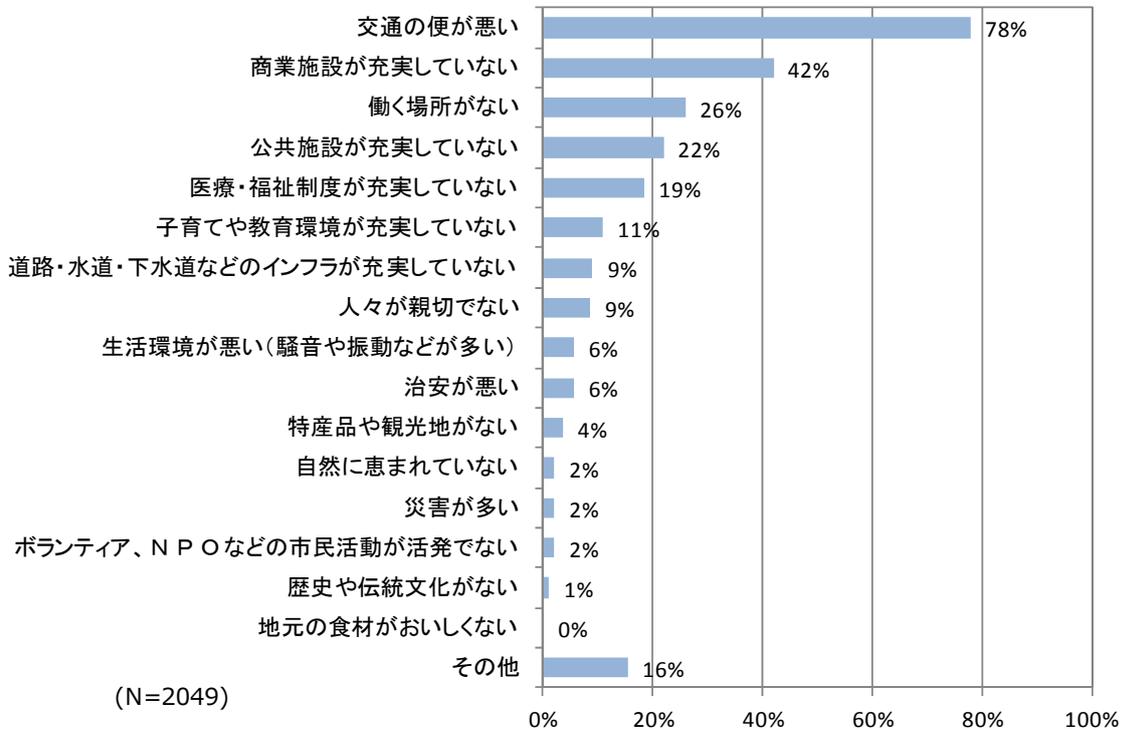
問 12

住みにくいと感ずる理由（複数回答）

※問 10 で「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答した方が対象

▽全体集計

・「交通の便が悪い」が 78%で最も多く、次いで「商業施設が充実していない」が 42%、「働く場所がない」が 26%となっています。

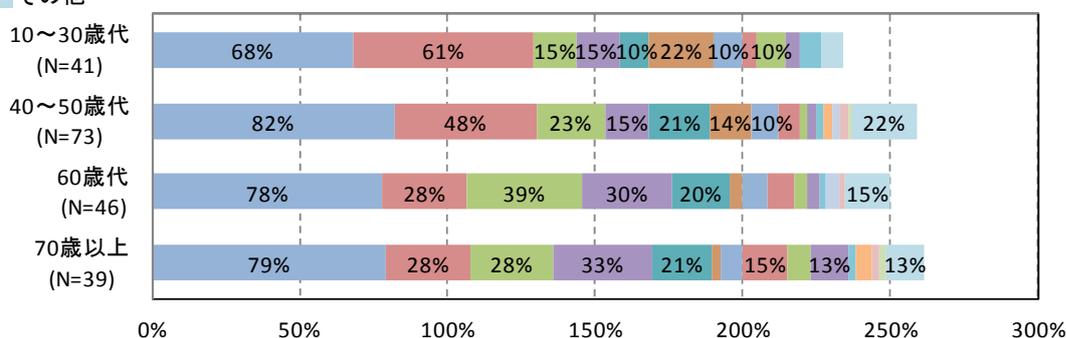


※H17、H22 の調査では設問なし

▼クロス集計（年齢別）

- いずれの年齢でも「交通の便が悪い」が60%以上となっています。
- 60歳代未満は「商業施設が充実していない」の割合が高く、60歳以上では「働く場所がない」「公共施設が充実していない」の割合が他の年代に比べ高くなっています。

- 交通の便が悪い
- 働く場所がない
- 医療・福祉制度が充実していない
- 道路・水道・下水道などのインフラが充実していない
- 治安が悪い
- 特産品や観光地がない
- 災害が多い
- 歴史や伝統文化がない
- その他
- 商業施設が充実していない
- 公共施設が充実していない
- 子育てや教育環境が充実していない
- 人々が親切でない
- 生活環境が悪い(騒音や振動などが多い)
- ボランティア、NPOなどの市民活動が活発でない
- 自然に恵まれていない
- 地元の食材がおいしくない



* 10%未満の数値は省略

▼クロス集計（地域別）

- いずれの地域も「交通の便が悪い」が60%以上となっています。
- 美川地域では「商業施設が充実していない」、白山ろく地域では「働く場所がない」が他の地域に比べ高くなっています。

- 交通の便が悪い
- 働く場所がない
- 医療・福祉制度が充実していない
- 道路・水道・下水道などのインフラが充実していない
- 治安が悪い
- 特産品や観光地がない
- 災害が多い
- 歴史や伝統文化がない
- その他
- 商業施設が充実していない
- 公共施設が充実していない
- 子育てや教育環境が充実していない
- 人々が親切でない
- 生活環境が悪い(騒音や振動などが多い)
- ボランティア、NPOなどの市民活動が活発でない
- 自然に恵まれていない
- 地元の食材がおいしくない



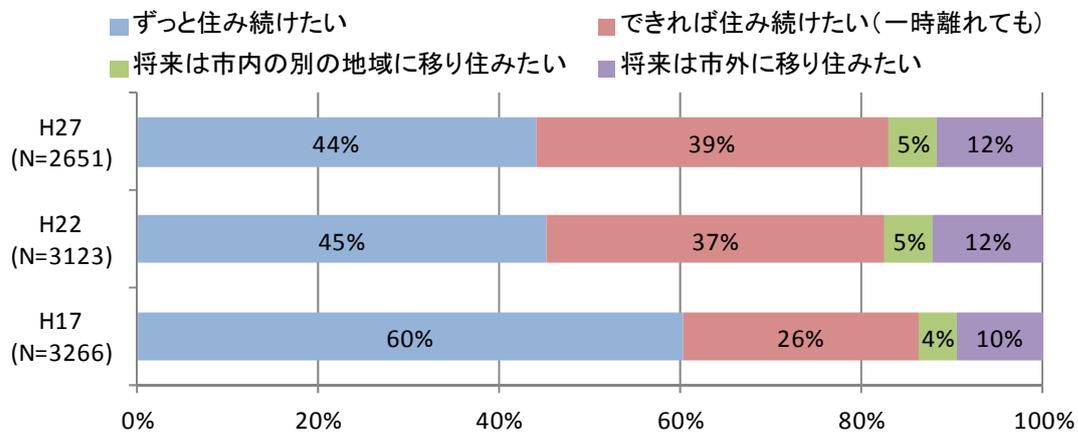
* 10%未満の数値は省略

問 13

白山市での定住意向

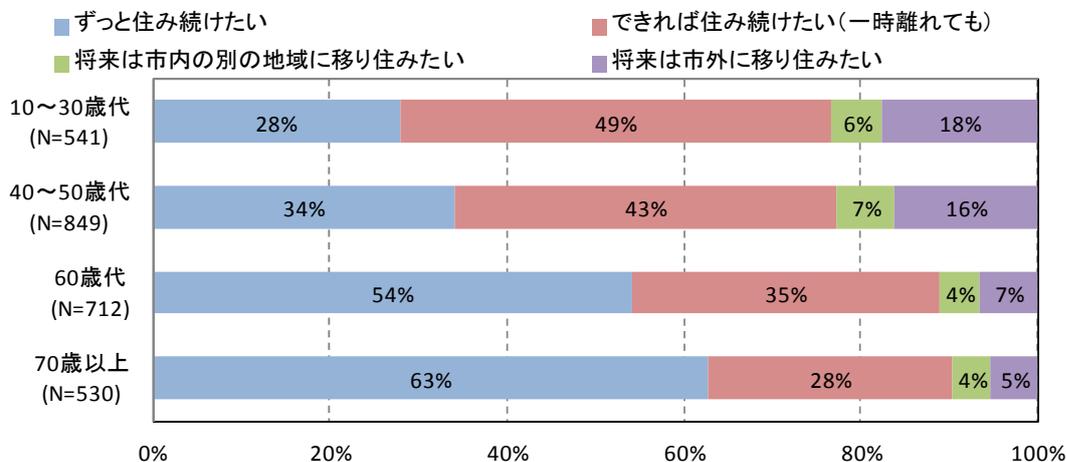
▽全体集計

- ・「ずっと住みたい」が44%で最も多く、次いで「できれば住みたい(一時離れても)」が39%、「将来は市外に移り住みたい」が12%となっています。
- ・H22 と比べあまり大きな変化はみられません。



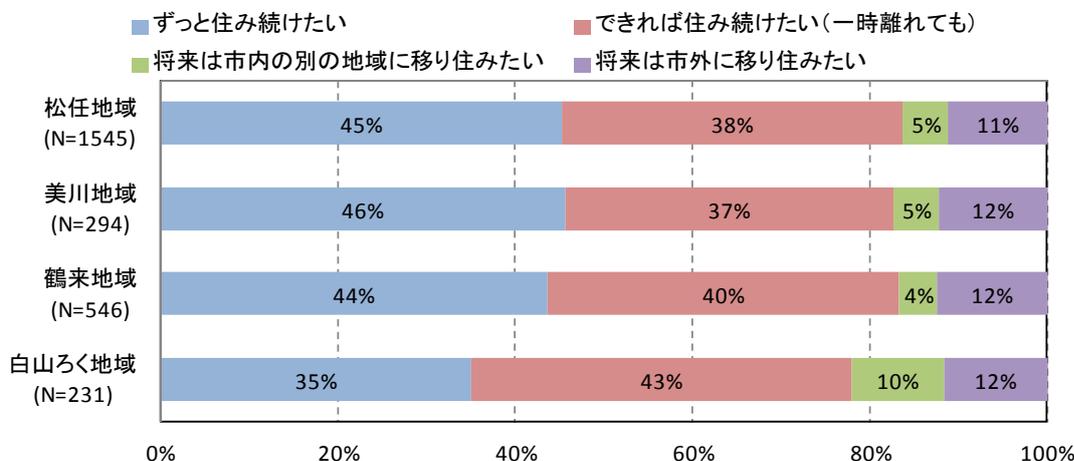
▼クロス集計（年齢別）

- ・年齢が上がるにつれて「ずっと住みたい」の割合が高くなっています。
- ・60歳未満では「将来は市外に移り住みたい」が、他の年代と比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- ・白山ろく地域では「ずっと住みたい」が 35%で、他の地域に比べ低くなっています。



【自由回答の概要】

(1) 住み続けたい理由

分類	回答数	割合	主な意見
生まれ育った場所だから	223	22.8%	・生まれ育ったところだから ・住み慣れているから
住みやすい	129	13.2%	・商業施設等が近くにあるから ・利便性がよいから ・生活基盤があるから
持家があるから	113	11.5%	・家があるから ・土地があるから
環境が良いから	102	10.4%	・自然がたくさんあり、緑が多い ・山や海がある ・水、空気が良い
生涯住みたいから	80	8.2%	・高齢のため転居しない(できない) ・安定、穏やかな生活が送れる
満足している／特に不便はない	61	6.2%	・不便を感じていない ・今の生活に満足している ・不満がない
家族、友人がいるから	57	5.8%	・家族(両親、子や孫)や親戚が近くに住んでいる ・友人がたくさん住んでいるから
引っ越しが面倒	37	3.8%	・引っ越しが面倒 ・理由がない ・不安、リスクがある
災害が少ないから	30	3.1%	・災害が少なく、安心できる ・台風が少ない
人々が親切である	29	3.0%	・近所づきあいが良好 ・まわりの人が優しい
先祖の土地や資産を守るため	28	2.9%	・先祖からの土地がある ・墓を守る ・家を継ぐ
交通の便が良いから	28	2.9%	・駅が近く便利 ・金沢市等近隣へのアクセスが良い
将来の事はわからないため	14	1.4%	・老後のことはわからない
働く場所が近くにある	12	1.2%	・勤務先が近い ・通勤に便利
地域に貢献したいから	12	1.2%	・今後の白山市に期待している ・貢献したい
現在の不安が解消されれば住み続けたい	12	1.2%	・健康や仕事の不安
子育てや教育環境が充実している	7	0.7%	・子育てがしやすい ・子育て支援の充実
治安が良いから	6	0.6%	・治安が良く安心して暮らせる
合計	980	100.0%	

(2) 住み続けたくない理由

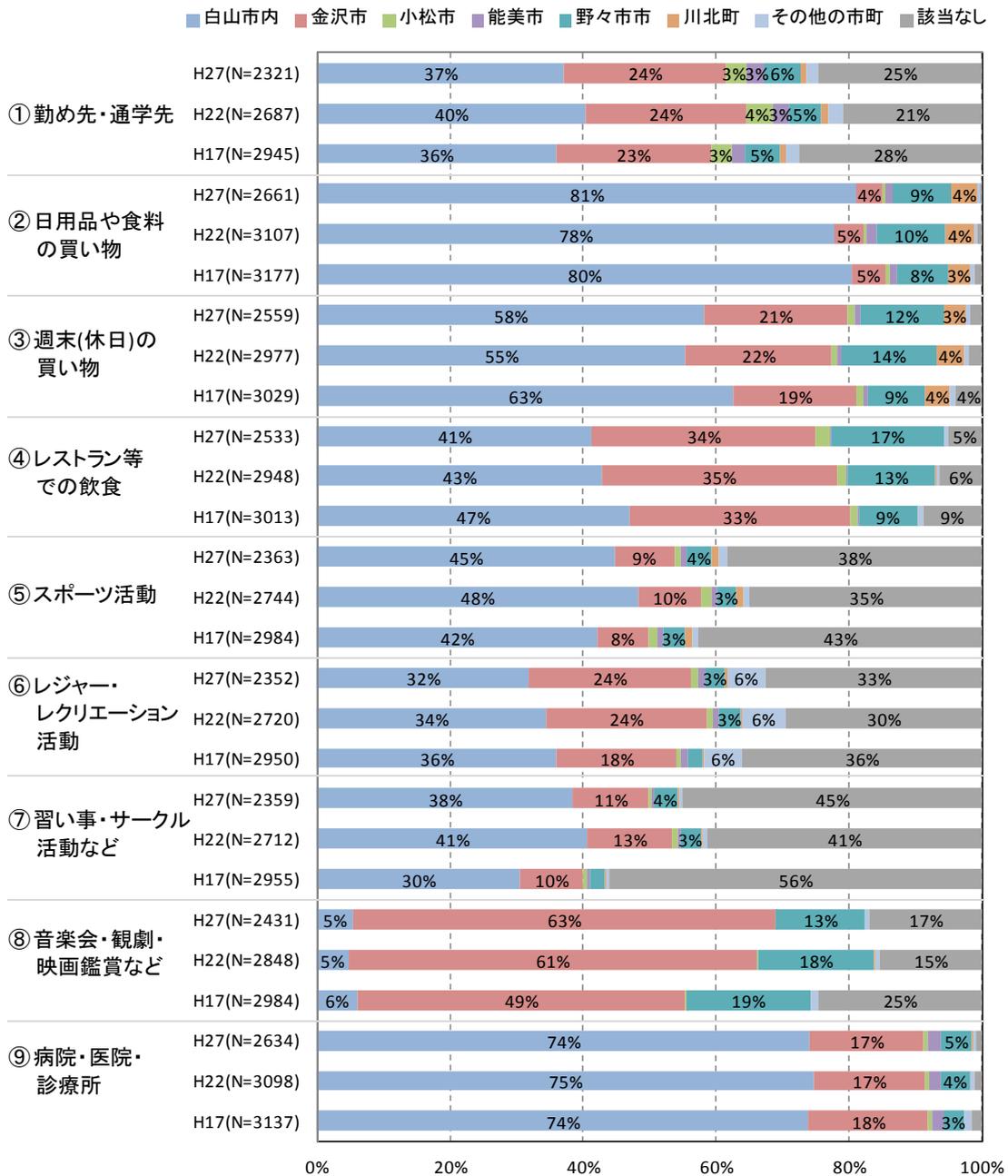
分類	回答数	割合	主な意見
交通が不便	119	26.6%	・車がないと生活が不便 ・公共交通が少ない ・アクセスが悪い
実家(地元)が他にあるから	52	11.6%	・白山市外、県外に実家である ・親や子どもと一緒に住みたい ・家族の近くが良いから
別の場所に住んでみたいから	40	8.9%	・白山市外、県外に住んでみたい ・環境を変えたい
進学・転勤等のため	36	8.1%	・県外の大学へ行く ・仕事の関係(転勤) ・就職先がない
不便だから	35	7.8%	・商業施設が少ない ・病院が遠い
雪の問題で不安がある	29	6.5%	・雪が多い ・除雪が困難
経済力の問題	18	4.0%	・引っ越す資金がない ・新しく家を建てる(買う)ことが金銭的に困難
住居・土地の問題	14	3.1%	・住宅が古い ・住宅や土地の広さ
生活環境が悪いから	13	2.9%	・水質が悪い ・騒音の問題
魅力がないから	12	2.7%	・魅力、愛着がない ・住み続けたい理由がない
他に行く所がない	10	2.2%	・他に行く所がない
高齢のため	8	1.8%	・住みにくい ・不便
近所付き合いが難しいため	8	1.8%	・近所付き合いが難しい ・町内等の人間関係が厳しい
税金・公共料金・町費等が高い	6	1.3%	・町内会費が高い ・税金、上下水道料金が高い
医療・福祉制度が充実していない	6	1.3%	・医療が不便 ・福祉が充実していない
子育てや教育環境が充実していない	4	0.9%	・子育てしにくい ・公園がない
その他	37	8.3%	・人口減少のため過疎化が予想される
合計	447	100.0%	

問 14

日常生活での行動地域

▽全体集計

- ・日常生活において、白山市内での移動が多い行動は「日用品や食料の買い物」が81%で最も多く、次いで「病院・医院・診療所」が74%、「週末(休日)の買い物」が58%となっています。
- ・市外での移動が多い行動は、「音楽会・観劇・映画鑑賞など」は金沢市が63%となっています。

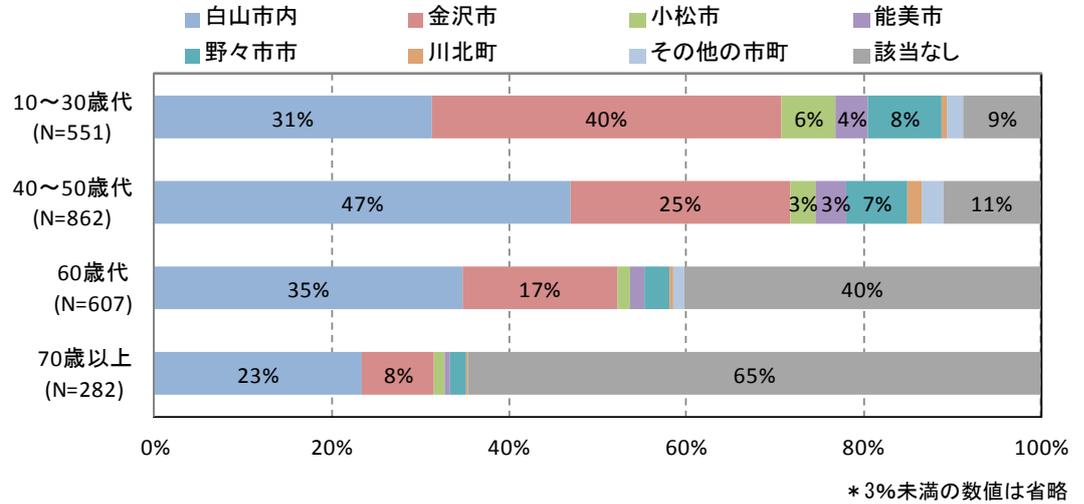


* 3%未満の数値は省略

①勤め先・通学先

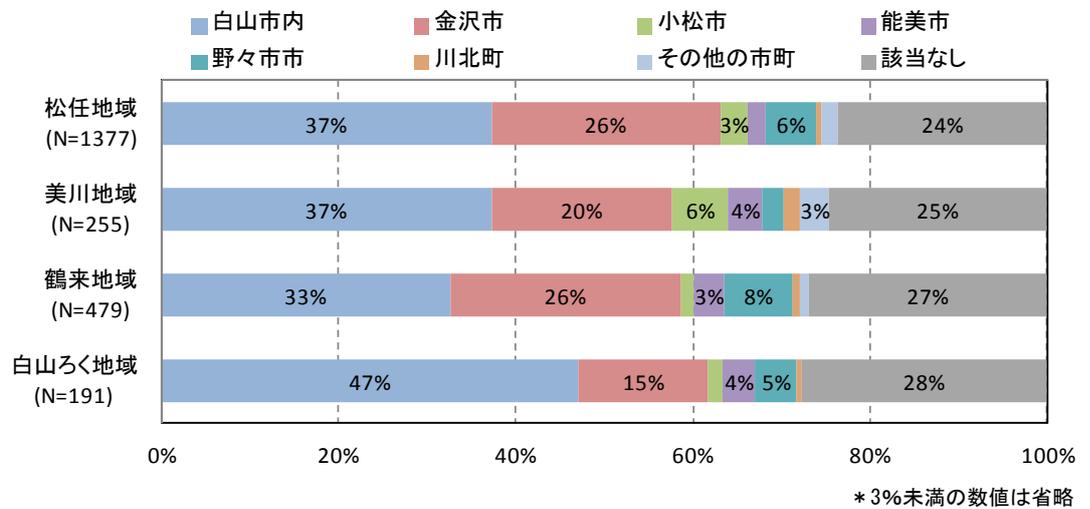
▼クロス集計（年齢別）

・40～50歳代では「白山市内」が47%を占める一方、10～30歳代は「金沢市」が40%を占め、他の年代に比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

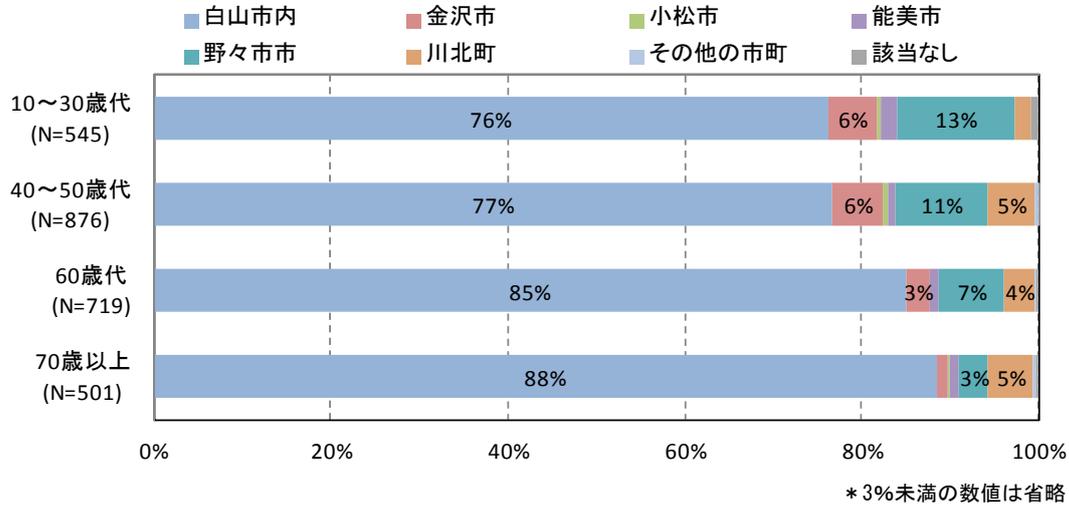
・白山ろく地域では「白山市内」が47%を占め、他の地域に比べ高くなっています。



②日用品や食料の買い物

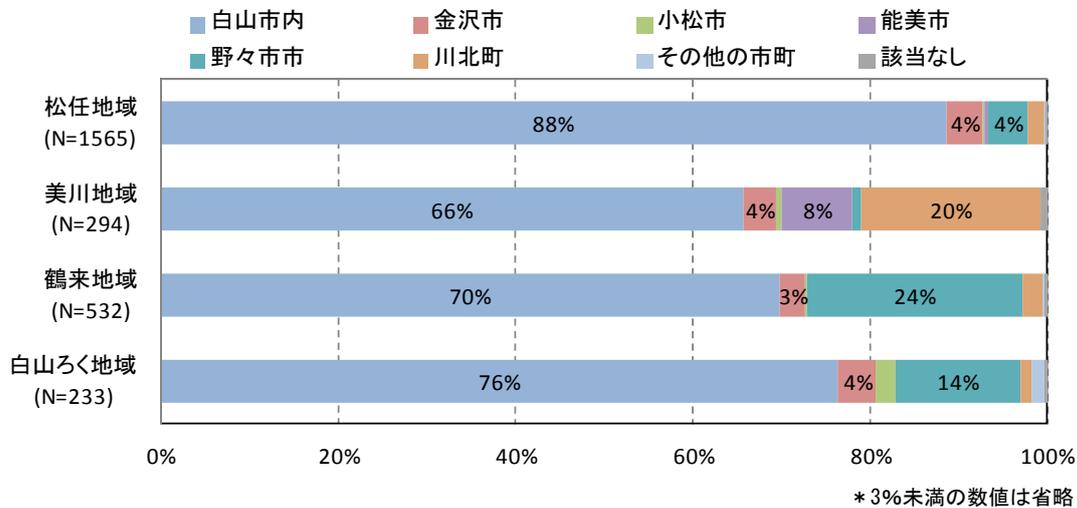
▼クロス集計（年齢別）

・60歳以上は「白山市内」が80%以上を占める一方、60歳未満では「野々市市」が10%を占め、他の年代に比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

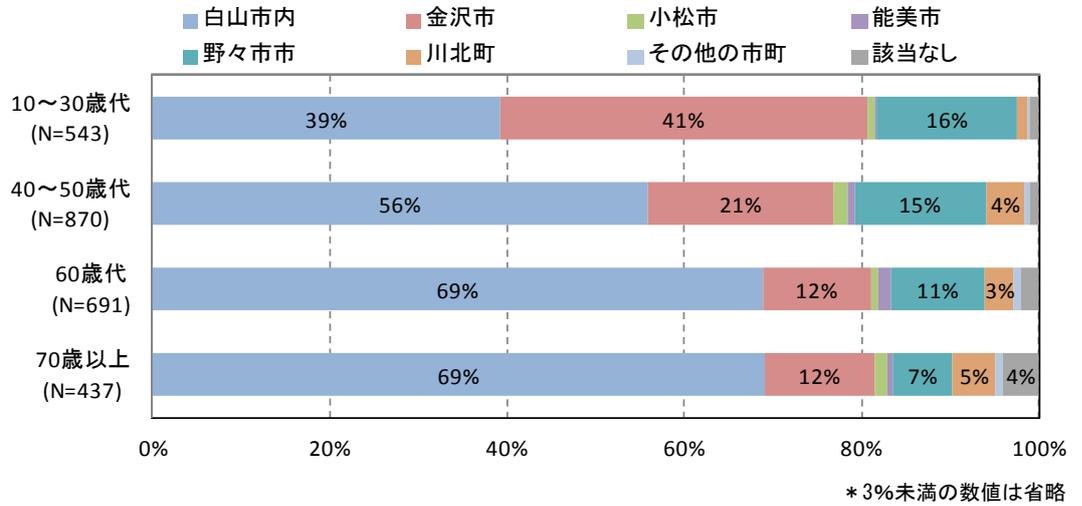
・松任地域では「白山市内」が約90%を占める一方、美川地域では「川北町」が20%、鶴来地域では「野々市市」が約20%を占め、他の地域より高くなっています。



③週末(休日)の買い物

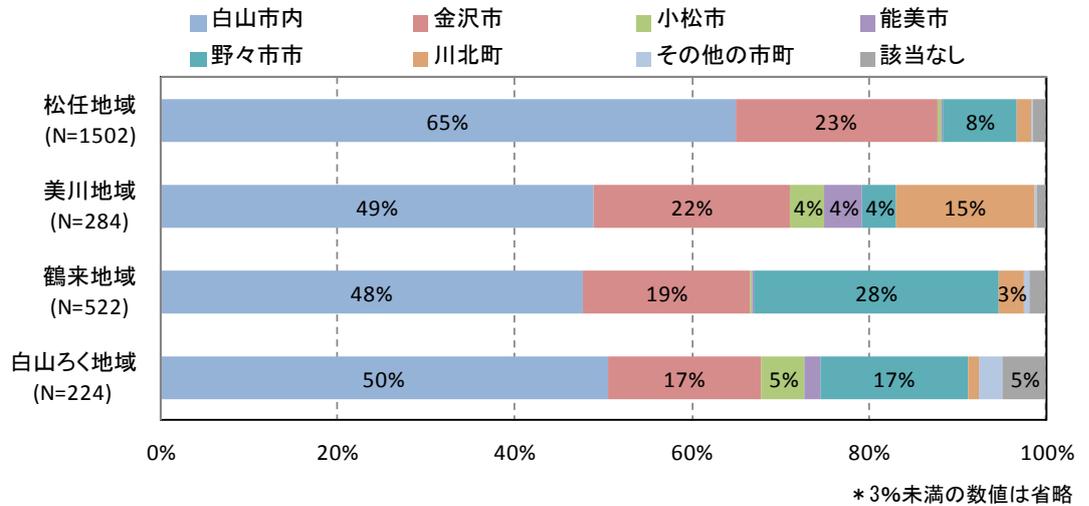
▼クロス集計(年齢別)

・10～20歳代では「金沢市」が41%を占めており、他の年齢と比べ高くなっています。



▼クロス集計(地域別)

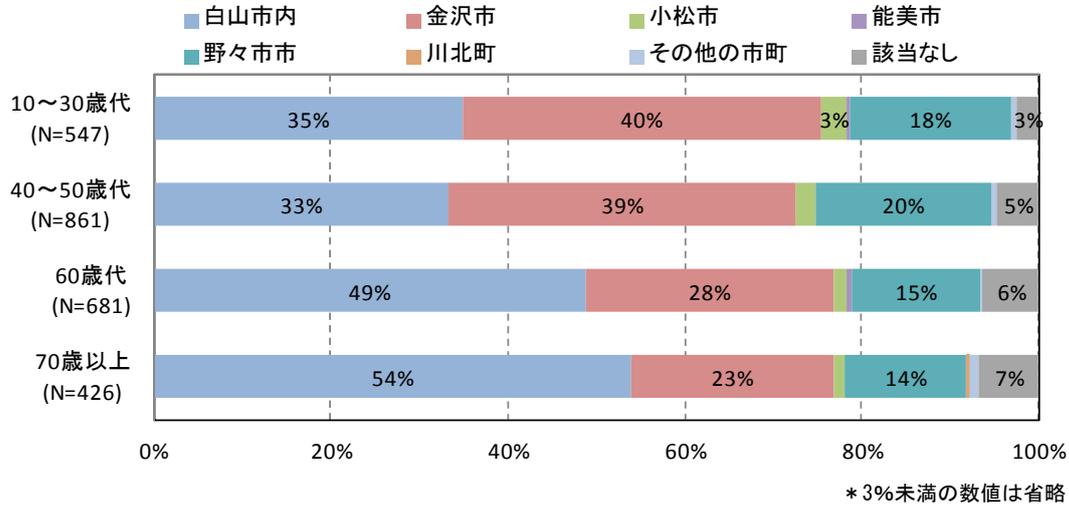
・松任地域では「白山市内」が65%を占める一方、美川地域では「川北町」が15%、鶴来地域では「野々市市」が28%を占め、他の地域より高くなっています。



④ レストラン等での飲食

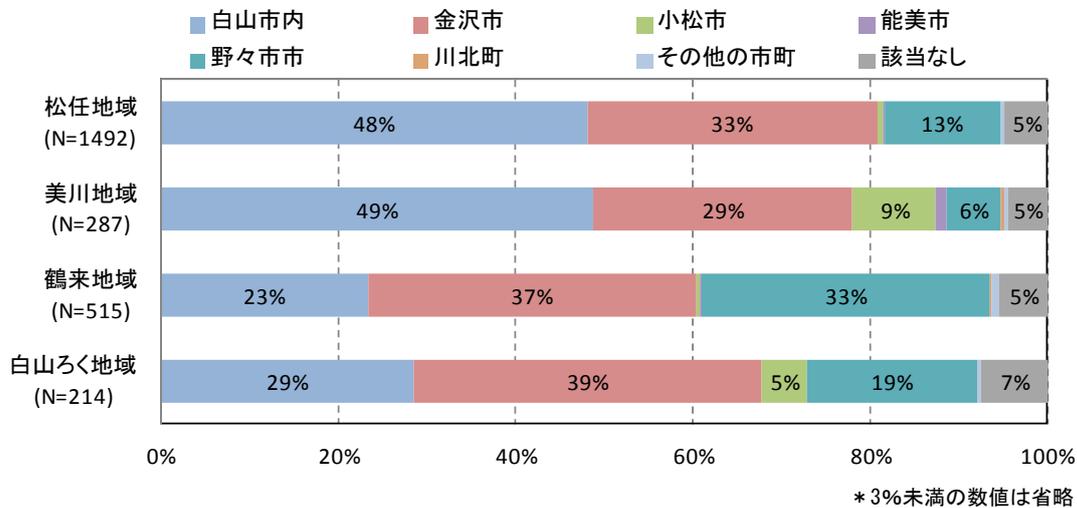
▼クロス集計（年齢別）

・60歳未満では「金沢市」が約40%を占める一方、60歳代以上は「白山市内」が約50%を占め、他の年代に比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

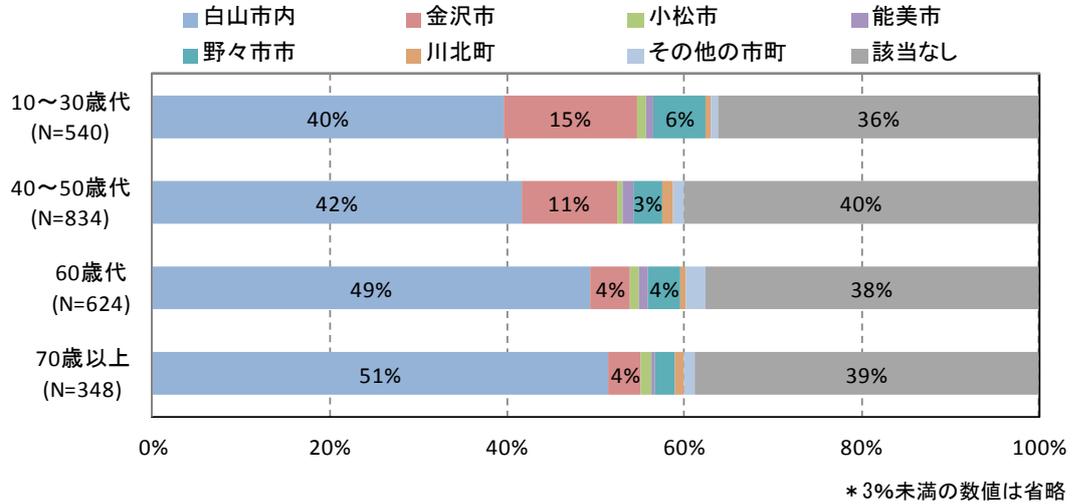
・松任地域と美川地域では「白山市内」が約50%を占める一方、鶴来地域と白山ろく地域では「金沢市」が約40%を占め、他の地域より高くなっています。



⑤スポーツ活動

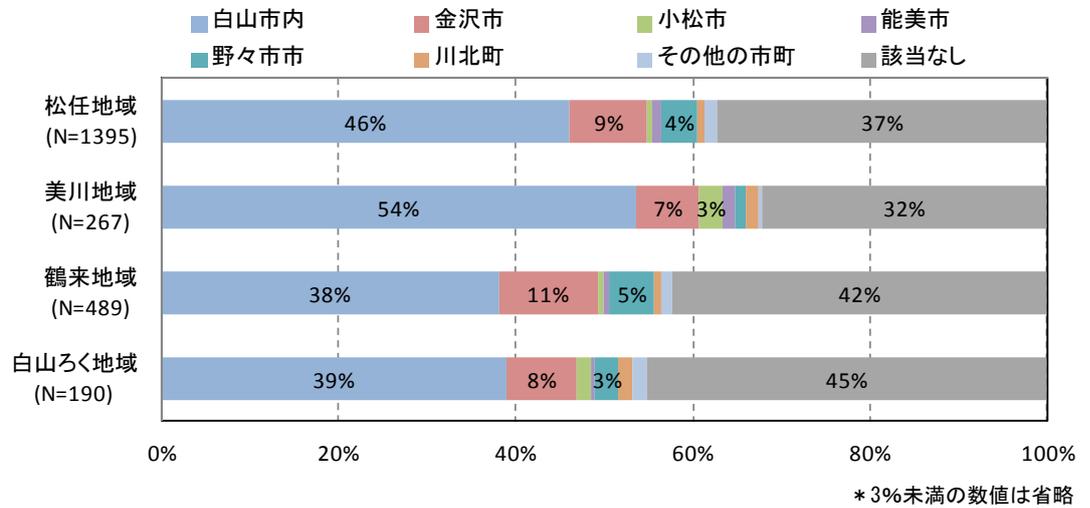
▼クロス集計（年齢別）

・いずれの年代も「白山市内」が40%を占めるものの、10～30歳代では「金沢市」が15%を占め、他の年代に比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

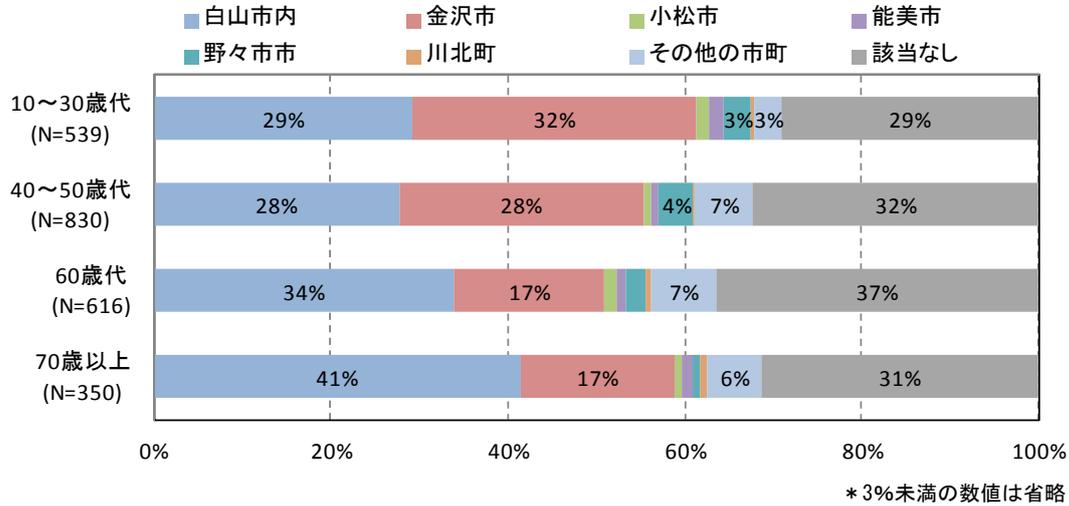
・美川地域では「白山市内」が54%を占め、他の地域より高くなっています（スポーツ活動を行う人が多い）。



⑥ レジャー・レクリエーション活動

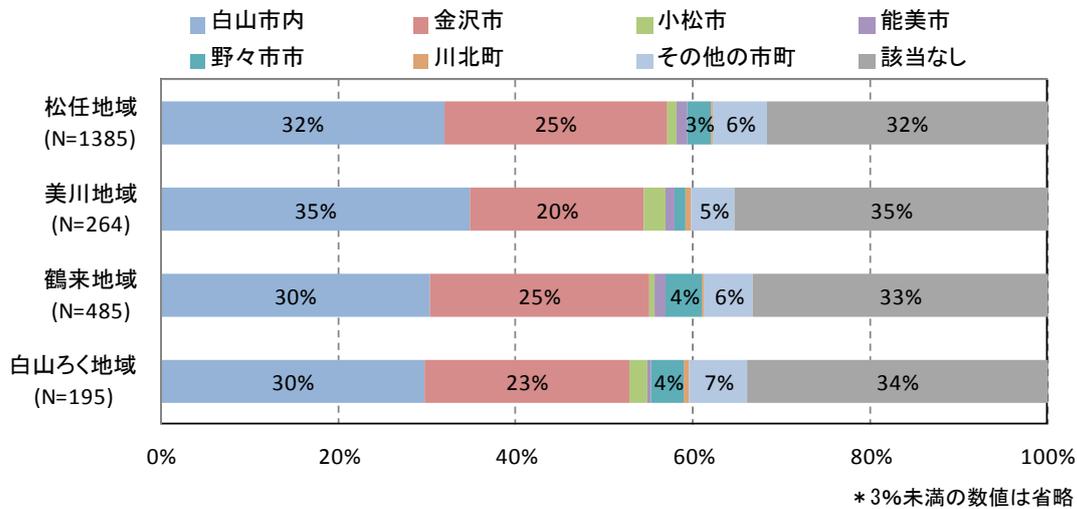
▼ クロス集計（年齢別）

・60歳未満は「金沢市」が約30%を占める一方、60歳代以上は「白山市内」が30～40%を占め、他の年代に比べ高くなっています。



▼ クロス集計（地域別）

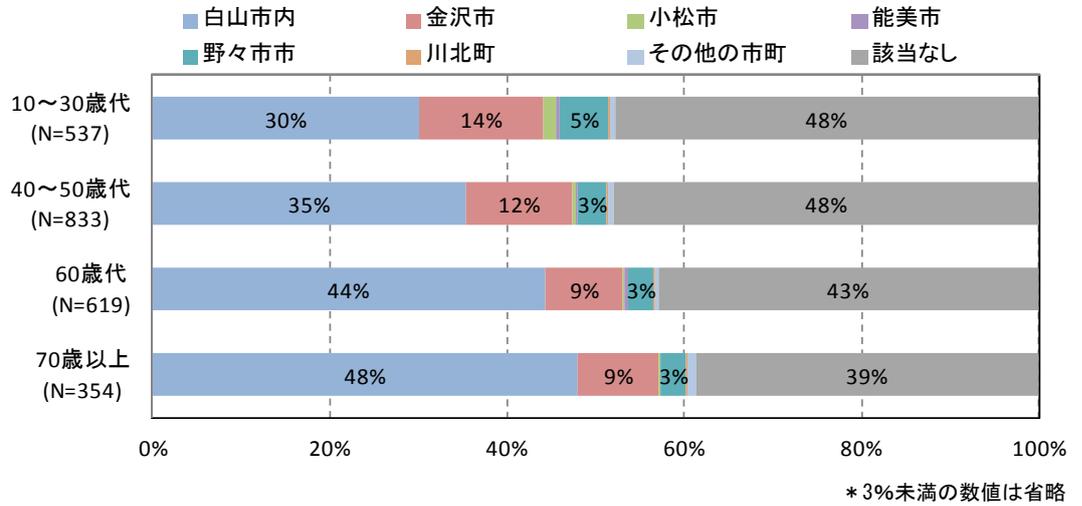
・地域による大きな違いはみられません。



⑦ 習い事・サークル活動など

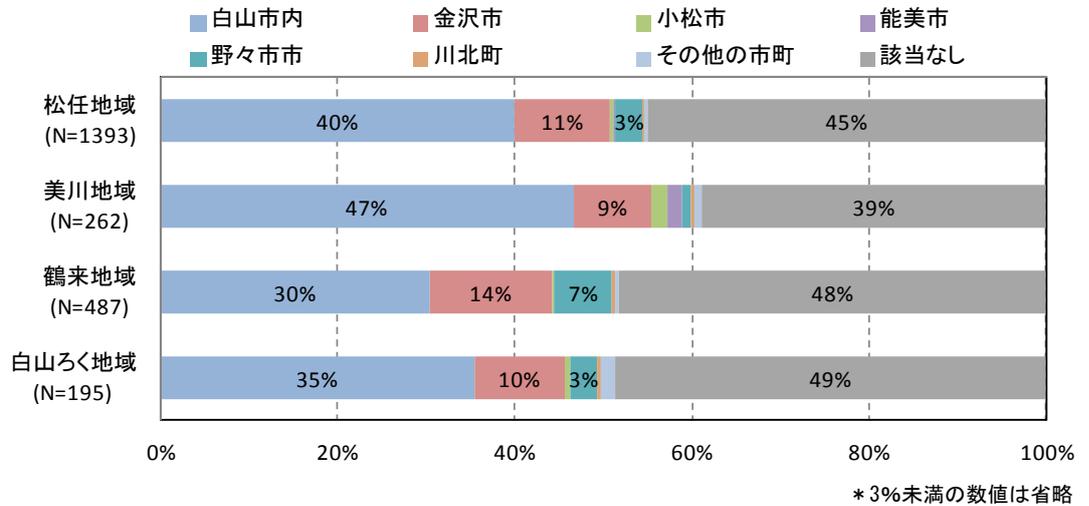
▼ クロス集計（年齢別）

・年齢が高くなるにつれて「白山市内」の割合が高くなっています。



▼ クロス集計（地域別）

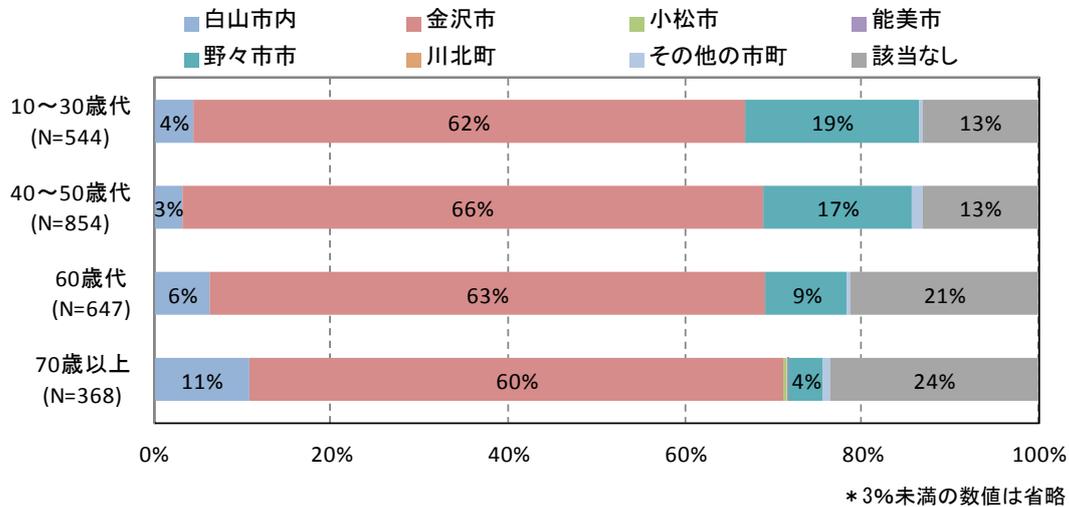
・美川地域では「白山市内」が 47%を占め、他の地域より高くなっています（習い事・サークル活動を行う人が多い）。



⑧音楽会・観劇・映画鑑賞など

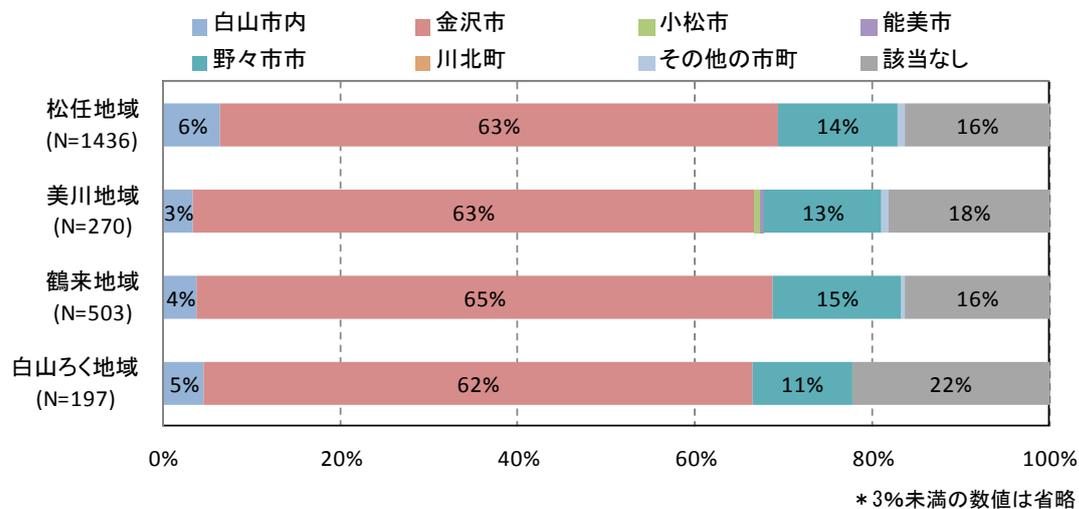
▼クロス集計（年齢別）

・いずれの年代も「金沢市」が約60%を占めるものの、60歳未満では「野々市市」が約20%を占め、他の年代に比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

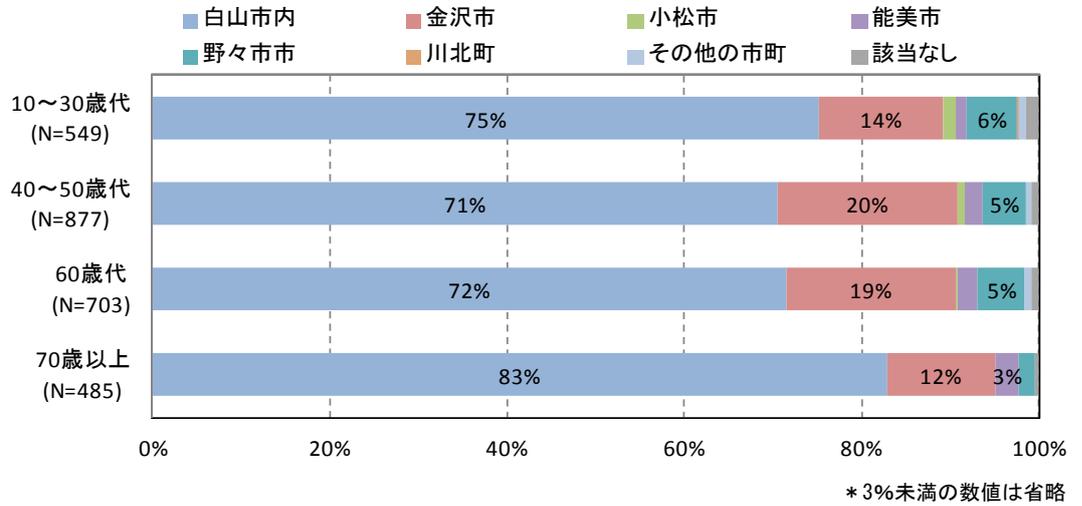
・地域による大きな違いはみられません。



⑨病院・医院・診療所

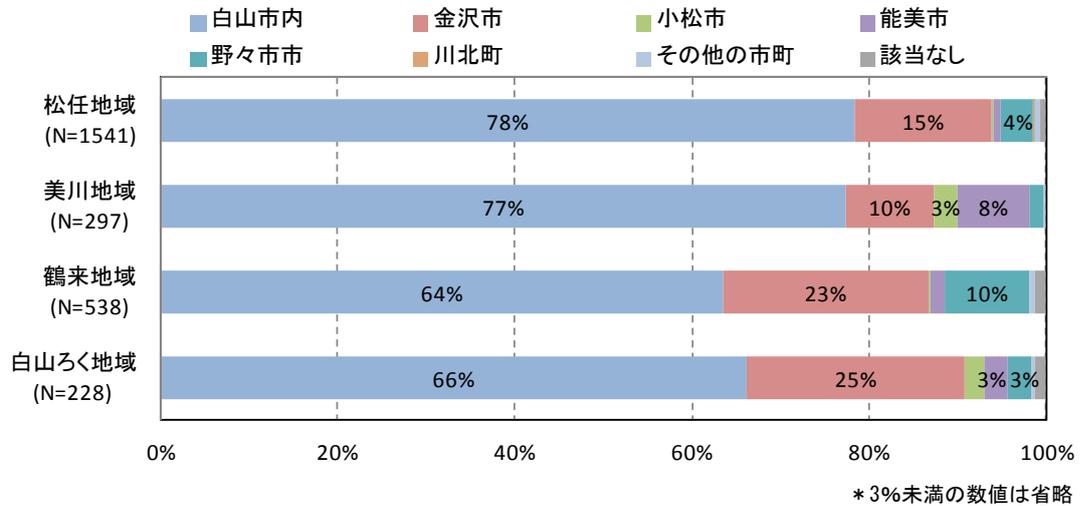
▼クロス集計（年齢別）

・いずれの年齢でも白山市への「病院・医院・診療所」が約70%以上を占めています。



▼クロス集計（地域別）

・鶴来地域と白山ろく地域では「金沢市」が20%以上を占め、他の地域に比べ高くなっています。



3) 行政サービスの重要度・満足度について

問 15	行政サービスの重要度・満足度について
------	--------------------

(1) 評価点の算出方法

- ・53の施策について、満足度と重要度の評価点を算出し、施策の評価を行いました。
- ・満足度と重要度については、下記の計算式に示すように各評価に点数を与え、評価点を算出しました（点数が高いほど満足度・重要度が高く、点数が低いほど満足度・重要度は低い）。なお、無回答については除外しています。

$$\begin{aligned} \text{満足度評価点} &= \{ \text{満足である} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや満足である} \times (1 \text{ 点}) + \text{やや不満である} \times \\ &\quad (-1 \text{ 点}) + \text{不満である} \times (-2 \text{ 点}) + \text{わからない} \times (0 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数} \\ \text{重要度評価点} &= \{ \text{重要である} \times (2 \text{ 点}) + \text{やや重要である} \times (1 \text{ 点}) + \text{あまり重要でない} \\ &\quad \times (-1 \text{ 点}) + \text{重要でない} \times (-2 \text{ 点}) + \text{わからない} \times (0 \text{ 点}) \} \div \text{回答者数} \end{aligned}$$

(2) 満足度・重要度の評価の概要

①満足度の評価

●満足度の上位では「上水道・下水道の整備」「ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組」、下位では「バス、鉄道などの公共交通の利便性」「人口減少・少子化対策に対する取組」などがあげられています。

<満足度の上位3位>

		1位	2位	3位
市全体		上水道・下水道の整備	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	日常の買い物の利便 (日用品販売店までのアクセス)
年齢別	10～30代	上水道・下水道の整備	日常の買い物の利便 (日用品販売店までのアクセス)	図書館や公民館活動の充実
	40～50代	上水道・下水道の整備	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	日常の買い物の利便 (日用品販売店までのアクセス)
	60代	上水道・下水道の整備	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	日常の買い物の利便 (日用品販売店までのアクセス)
	70代以上	上水道・下水道の整備	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	図書館や公民館活動の充実
地域別	松任地域	上水道・下水道の整備	日常の買い物の利便 (日用品販売店までのアクセス)	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組
	美川地域	上水道・下水道の整備	鉄道や高速道路などの広域交通の整備	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組
	鶴来地域	上水道・下水道の整備	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	日常の買い物の利便 (日用品販売店までのアクセス)
	白山ろく地域	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	上水道・下水道の整備	集会所、公民館などの整備(利用しやすさ)

<満足度の下位3位>

		1位	2位	3位
市全体		バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
年齢別	10～30代	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	スキー場対策
	40～50代	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援
	60代	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援	太陽光発電などの自然エネルギーの導入
	70代以上	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援	太陽光発電などの自然エネルギーの導入
地域別	松任地域	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援	バス、鉄道などの公共交通の利便性
	美川地域	人口減少・少子化対策に対する取組	商店街の活性化などの商業活動に対する支援	行政改革 (職員数の適正化など)

	鶴来地域	バス、鉄道などの公共交通の利便性	人口減少・少子化対策に対する取組	白山ろくの活性化に対する取組
	白山ろく地域	バス、鉄道などの公共交通の利便性	白山ろくの活性化に対する取組	人口減少・少子化対策に対する取組

②重要度の評価

●重要度の上位では「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」「病院、診療所などの医療施設の充実」、下位では「スキー場対策」「白山手取川ジオパークの推進への取組」などがあげられています。

<重要度の上位3位>

		1位	2位	3位
市全体		道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	介護施設の整備や介護サービスの充実
年齢別	10～30代	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	防犯や交通安全の取組
	40～50代	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	防犯や交通安全の取組
	60代	病院、診療所などの医療施設の充実	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	介護施設の整備や介護サービスの充実
	70代以上	病院、診療所などの医療施設の充実	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組
地域別	松任地域	病院、診療所などの医療施設の充実	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	歩道や身近な生活道路の整備
	美川地域	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	介護施設の整備や介護サービスの充実
	鶴来地域	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	防犯や交通安全の取組
	白山ろく地域	道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	病院、診療所などの医療施設の充実	土砂崩れ・洪水対策などの消防・防災対策

<重要度の下位3位>

		1位	2位	3位
市全体		スキー場対策	白山手取川ジオパークの推進への取組	大型商業施設の立地
年齢別	10～30代	白山手取川ジオパークの推進への取組	スキー場対策	新しい住宅地の開発などの人口増加への取組
	40～50代	スキー場対策	白山手取川ジオパークの推進への取組	大型商業施設の立地
	60代	スキー場対策	大型商業施設の立地	白山手取川ジオパークの推進への取組
	70代以上	スキー場対策	大型商業施設の立地	白山手取川ジオパークの推進への取組
地域別	松任地域	スキー場対策	白山手取川ジオパークの推進への取組	大型商業施設の立地
	美川地域	スキー場対策	白山手取川ジオパークの推進への取組	大型商業施設の立地
	鶴来地域	スキー場対策	大型商業施設の立地	白山手取川ジオパークの推進への取組
	白山ろく地域	大型商業施設の立地	白山手取川ジオパークの推進への取組	男女共同参画社会への取組

(3) 個別施策ごとの満足度・重要度の評価（市全体）

①満足度・重要度の評価

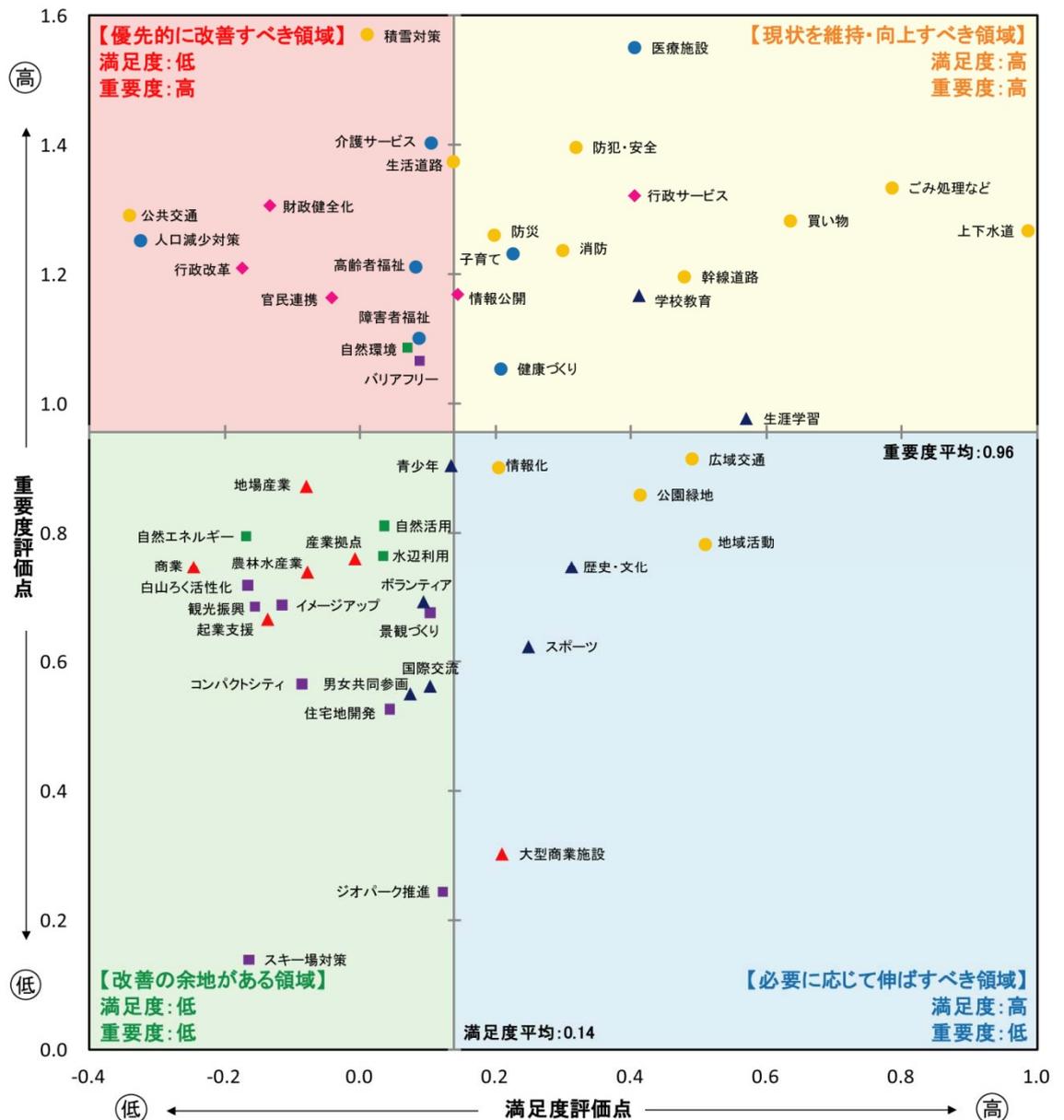
- ・満足度の総合評価は、やや満足（0.119）となっています。
- ・個別施策の満足度は、「上水道・下水道の整備」が最も高く、「バス、鉄道などの公共交通の利便性」が最も低くなっています。
- ・重要度は、「道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策」が最も高く、「スキー場対策」が最も低くなっています。

	項目	満足度	重要度
生活環境	● ① 公園・緑地・広場の整備(使いやすさ)	0.41	0.86
	● ② 集会所、公民館などの整備(利用しやすさ)	0.51	0.78
	● ③ 歩道や身近な生活道路の整備	0.14	1.37
	● ④ 市内各地域への移動のしやすさなどの幹線道路の整備	0.48	1.20
	● ⑤ 鉄道や高速道路などの広域交通の整備	0.49	0.91
	● ⑥ 道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策	0.01	1.57
	● ⑦ 日常の買い物の利便(日用品販売店までのアクセス)	0.64	1.28
	● ⑧ バス、鉄道などの公共交通の利便性	-0.34	1.29
	● ⑨ 消防団への支援、避難場所の確保などの消防・防災対策	0.30	1.24
	● ⑩ 土砂崩れ・洪水対策などの消防・防災対策	0.20	1.26
	● ⑪ 防犯や交通安全の取組	0.32	1.40
	● ⑫ 上水道・下水道の整備	0.99	1.27
	● ⑬ 情報化による市民サービスの利便性	0.20	0.90
	● ⑭ ごみ処理、リサイクル、省エネなどの環境への取組	0.79	1.33
福祉・保健・医療	● ① 介護施設の整備や介護サービスの充実	0.10	1.40
	● ② 生きがいづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実	0.08	1.21
	● ③ 障害者(児)福祉の充実	0.09	1.10
	● ④ 保育所整備、保育サービスなどの子育て支援	0.23	1.23
	● ⑤ 人口減少・少子化対策に対する取組	-0.32	1.25
	● ⑥ 健康づくりへの取組	0.21	1.05
	● ⑦ 病院、診療所などの医療施設の充実	0.41	1.55
まちづくり・観光	■ ① 都市機能の集約化(コンパクトなまちづくり)に対する取組	-0.09	0.57
	■ ② 新しい住宅地の開発などの人口増加への取組	0.04	0.53
	■ ③ 白山ろくろの活性化に対する取組	-0.17	0.72
	■ ④ 地域おこしや情報発信などの地域のイメージアップへの取組	-0.12	0.69
	■ ⑤ 街並みや自然との調和を考えた景観づくり	0.10	0.68
	■ ⑥ 公共施設のバリアフリー化	0.09	1.07
	■ ⑦ 観光の振興	-0.16	0.69
	■ ⑧ スキー場対策	-0.16	0.14
	■ ⑨ 白山手取川ジオパークの推進への取組	0.12	0.24
自然環境	■ ① 原生林や水質保全などの自然環境への取組	0.07	1.09
	■ ② 海や川などの水辺の利用のしやすさ	0.03	0.77
	■ ③ 山間部の豊かな自然の活用	0.03	0.81
	■ ④ 太陽光発電などの自然エネルギーの導入	-0.17	0.80
産業振興	▲ ① 農林水産業に対する支援	-0.08	0.74
	▲ ② 商店街の活性化などの商業活動に対する支援	-0.25	0.75
	▲ ③ 地元特産品の生産、販路拡大の支援などの地場産業の振興	-0.08	0.87
	▲ ④ 大型商業施設の立地	0.21	0.30
	▲ ⑤ 工業団地の整備や企業誘致による産業拠点づくり	-0.01	0.76
	▲ ⑥ 新しい産業の創出や起業家に対する支援	-0.14	0.67
教育・文化	▲ ① 図書館や公民館活動の充実	0.57	0.98
	▲ ② 文化財や地域の伝統継承への取組	0.31	0.75
	▲ ③ スポーツ・レクリエーション活動の充実	0.25	0.62
	▲ ④ 小中学校の教育施設の整備	0.41	1.17
	▲ ⑤ 地域教育の推進、青少年団体の育成など青少年の健全育成	0.13	0.90
	▲ ⑥ 男女共同参画社会への取組	0.07	0.55
	▲ ⑦ ボランティア活動への支援	0.09	0.69
	▲ ⑧ 国際交流や地域間交流(様々な人や文化との交流など)	0.10	0.56
行政	◆ ① 市役所の窓口サービス(職員による適切な対応など)	0.40	1.32
	◆ ② 市役所の情報公開・情報提供	0.14	1.17
	◆ ③ 市民と行政が力を合わせたまちづくり	-0.04	1.16
	◆ ④ 健全な財政運営(適正な公共投資など)	-0.13	1.31
	◆ ⑤ 行政改革(職員数の適正化など)	-0.17	1.21
平均		0.14	0.96
総合評価		0.12	-

②満足度と重要度の評価点の相関

- ・満足度が低く重要度が高い「優先的に改善すべき」項目は以下の通りです。
 - 《生活環境》③歩道や身近な生活道路の整備／⑥道路の除雪や融雪装置などの積雪時の対策／⑧バス・鉄道などの公共交通の利便性
 - 《福祉・保健・医療》①介護施設の整備や介護サービスの充実／②生きがづくりへの取組や日常生活の支援などの高齢者福祉の充実／③障害者（児）福祉の充実／
 - ⑤人口減少・少子化対策に対する取組
 - 《まちづくり・観光》⑥公共施設のバリアフリー化
 - 《自然環境》①原生林や水質保全などの自然環境への取組
 - 《行政》③市民と行政が力を合わせたまちづくり／④健全な財政運営／⑤行政改革

【満足度－重要度グラフ】

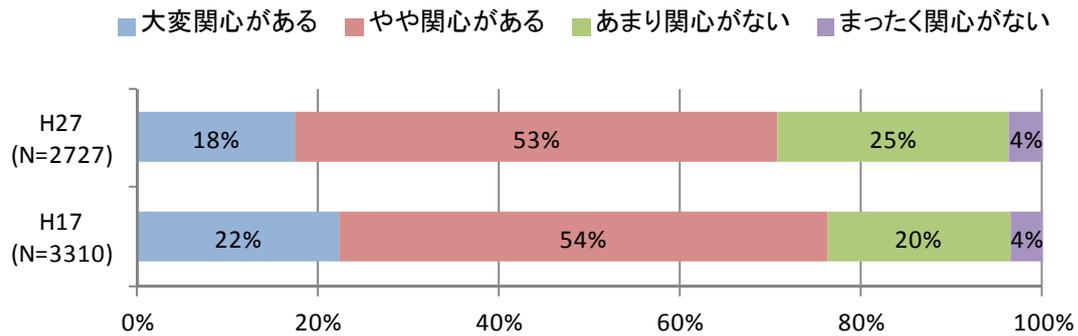


4) 市政への住民参加について

問 16 白山市の行政への関心

▽全体集計

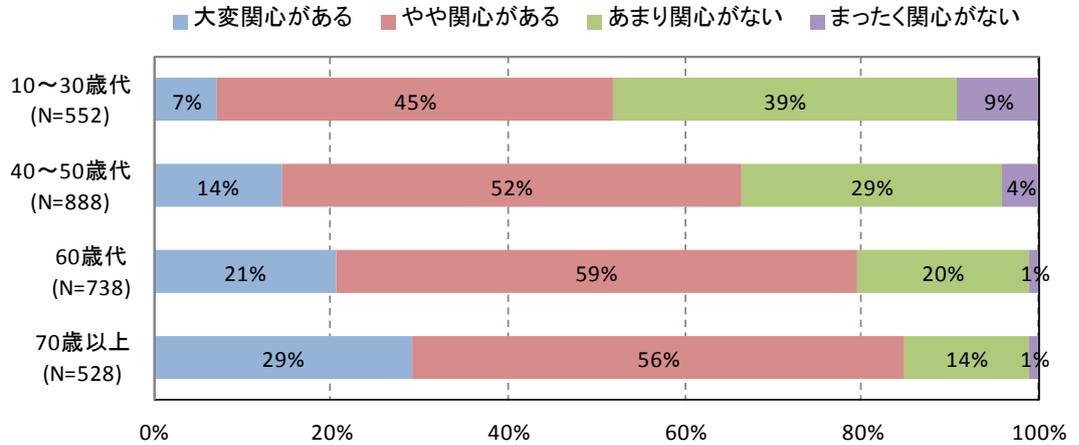
- ・「やや関心がある」が53%で最も多く、次いで「あまり関心がない」が25%、「大変関心がある」が18%となっています。
- ・H17に比べると「あまり関心がない」が5ポイント高くなっています。



※H22の調査では設問なし

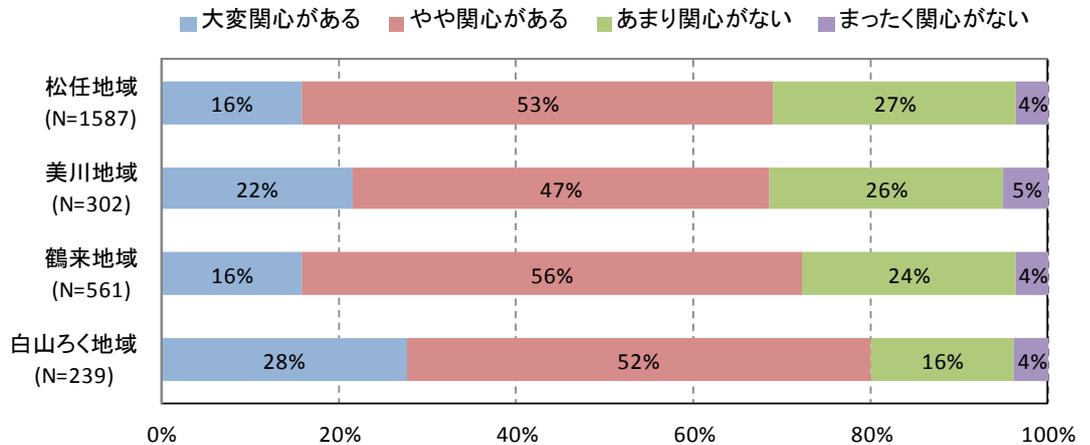
▼クロス集計（年齢別）

・年齢が上がるにつれて「大変関心がある」「やや関心がある」の割合が高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「大変関心がある」が28%を占め、他の地域に比べ高くなっています。

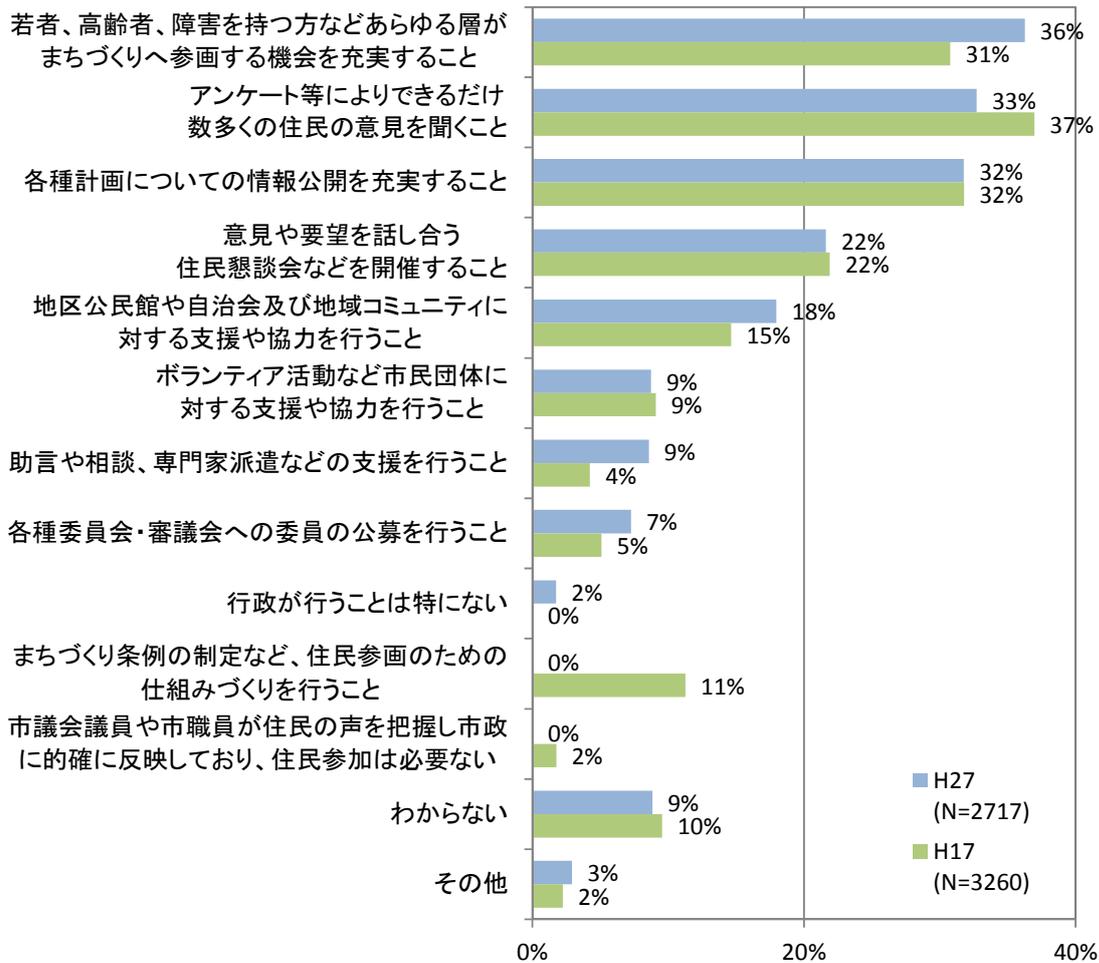


問 17

市政への住民参加の活性化について（複数回答）

▽全体集計

- ・「若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること」が 36%で最も多く、次いで「アンケート等によりできるだけ数多くの住民の意見を聞くこと」が 33%、「各種計画についての情報公開を充実すること」が 32%となっています。
- ・H17 に比べると「若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること」が 5 ポイント高くなっています。



※H22 の調査では設問なし

※H17 の調査には「まちづくり条例の制定など、住民参画のための仕組みづくりを行うこと」「市議会議員や市職員が住民の声を把握し市政に的確に反映しており、住民参加は必要ない」の設問があり、H27 の調査には「行政が行うことは特にない」の設問がある

▼クロス集計（年齢別）

- ・年齢が上がるにつれ「意見や要望を話し合う住民懇談会などを開催すること」「地区公民館や自治会及び地域コミュニティに対する支援や協力を行うこと」が高くなっています。
- ・10～30歳代では「若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること」や「アンケート等によりできるだけ数多くの住民の意見を聞くこと」が、他の年代よりも高くなっています。

- 若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること
- アンケート等によりできるだけ数多くの住民の意見を聞くこと
- 各種計画についての情報公開を充実すること
- 意見や要望を話し合う住民懇談会などを開催すること
- 地区公民館や自治会及び地域コミュニティに対する支援や協力を行うこと
- ボランティア活動など市民団体に対する支援や協力を行うこと
- 助言や相談、専門家派遣などの支援を行うこと
- 各種委員会・審議会への委員の公募を行うこと
- 行政が行うことは特にない
- わからない
- その他



*5%未満の数値は省略

▼クロス集計（地域別）

- ・白山ろく地域では「意見や要望を話し合う住民懇談会などを開催すること」「地区公民館や自治会及び地域コミュニティに対する支援や協力を行うこと」が、他の地域に比べ高くなっています。

- 若者、高齢者、障害を持つ方などあらゆる層がまちづくりへ参画する機会を充実すること
- アンケート等によりできるだけ数多くの住民の意見を聞くこと
- 各種計画についての情報公開を充実すること
- 意見や要望を話し合う住民懇談会などを開催すること
- 地区公民館や自治会及び地域コミュニティに対する支援や協力を行うこと
- ボランティア活動など市民団体に対する支援や協力を行うこと
- 助言や相談、専門家派遣などの支援を行うこと
- 各種委員会・審議会への委員の公募を行うこと
- 行政が行うことは特にない
- わからない
- その他



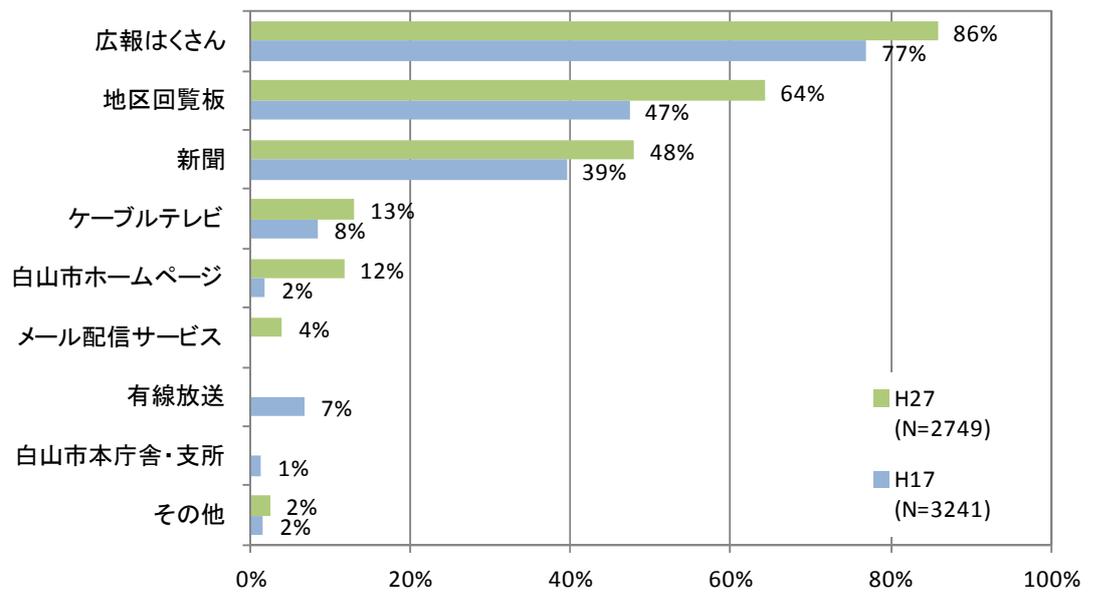
* 5%未満の数値は省略

5) 市の情報提供について

問 18 白山市行政情報の入手先

▽全体集計

- ・「広報はくさん」が86%で最も多く、次いで「地区回覧板」が64%、「新聞」が48%となっています。
- ・H17に比べると「地区回覧板」が17ポイント、「ホームページ」が10ポイント高くなっています。

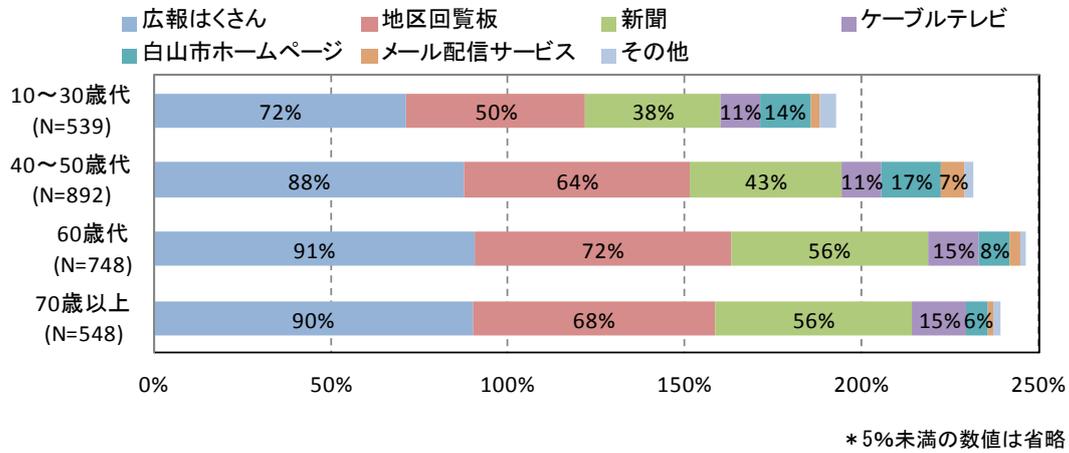


※H22の調査では「白山市ホームページ」「広報はくさん」「町内回覧板」「メール配信サービス」の利用有無を尋ねる単独の設問形式になっている

※H17の調査では「白山市本庁舎・支所」「有線放送」の設問があり、H27の調査には「メール配信サービス」の設問がある

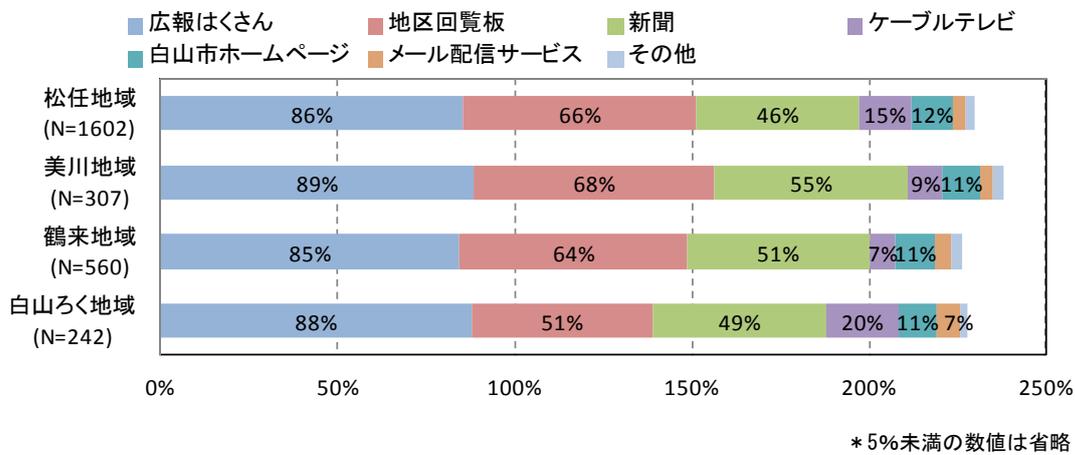
▼クロス集計（年齢別）

- いずれの年齢も「広報はくさん」の割合が最も高くなっています。
- 10～30歳代では、「地区回覧板」「新聞」の割合が他の年代に比べ低くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- いずれの地区も「広報はくさん」の割合が最も高くなっています。
- 白山ろく地域では「地区回覧板」の割合が他の地域比べ低くなっています。

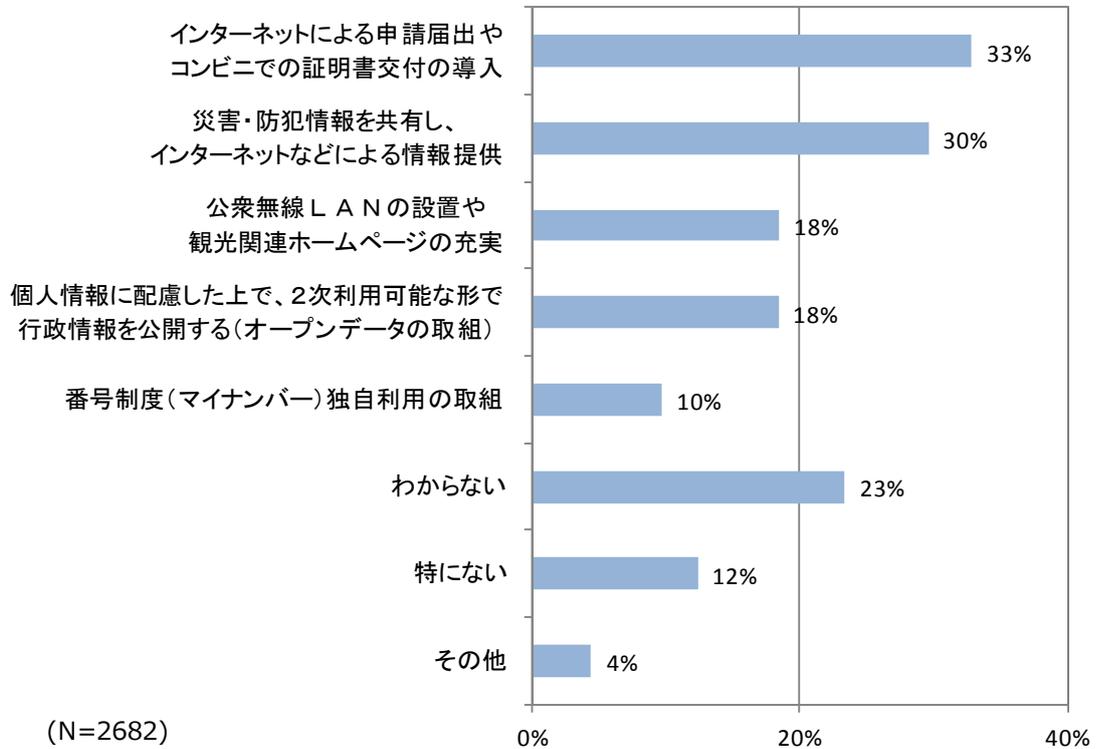


問 19

情報化による市民サービスの向上に必要なもの（複数回答）

▽全体集計

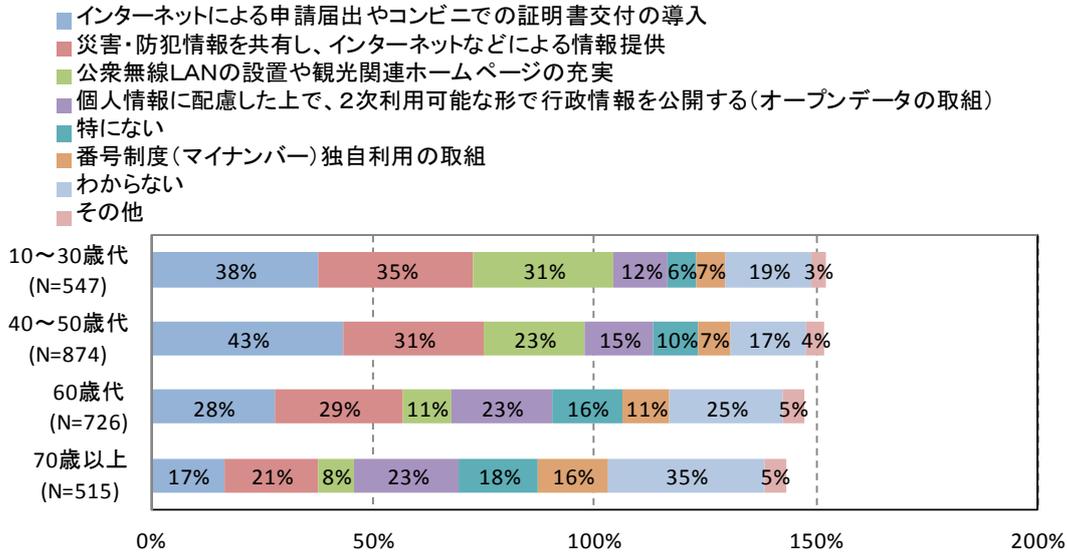
・「インターネットによる申請届出やコンビニでの証明書交付の導入」が 33%で最も多く、次いで「災害・防犯情報を共有し、インターネットなどによる情報提供」が 30%、「公衆無線LANの設置や観光関連ホームページの充実」が 18%となっています。



※H17、H22の調査では設問なし

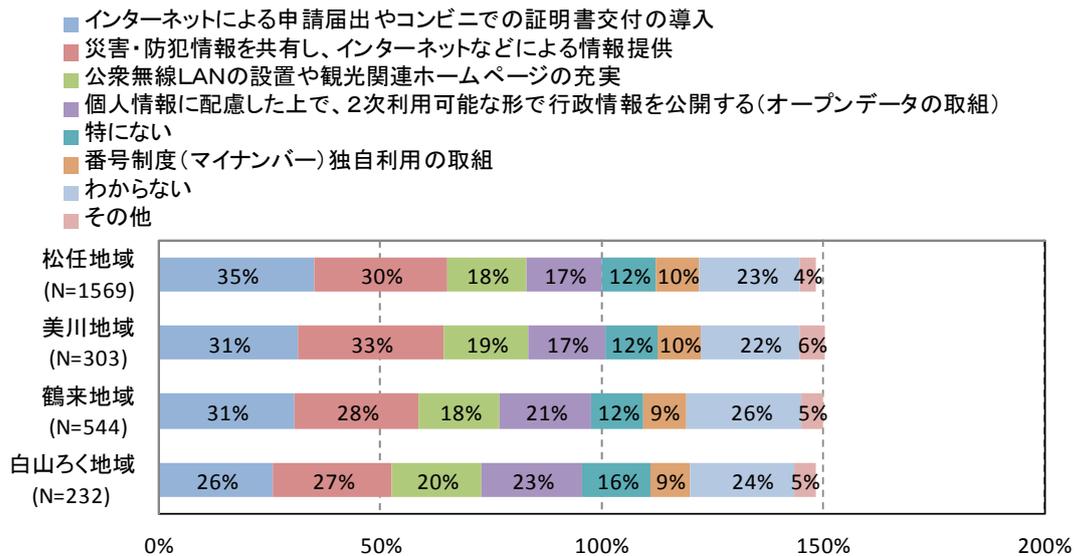
▼クロス集計（年齢別）

- ・60歳未満では「インターネットによる申請届出やコンビニでの証明書交付の導入」が約40%を占め、他の年代に比べ高くなっています。
- ・10～30歳代では「公衆無線LANの設置や観光関連ホームページの充実」が31%を占め、他の年齢と比べ高くなっています。



▼クロス集計（地域別）

- ・白山ろく地域では「インターネットによる申請届出やコンビニでの証明書交付の導入」が26%で他の地域と比べ低くなっています。

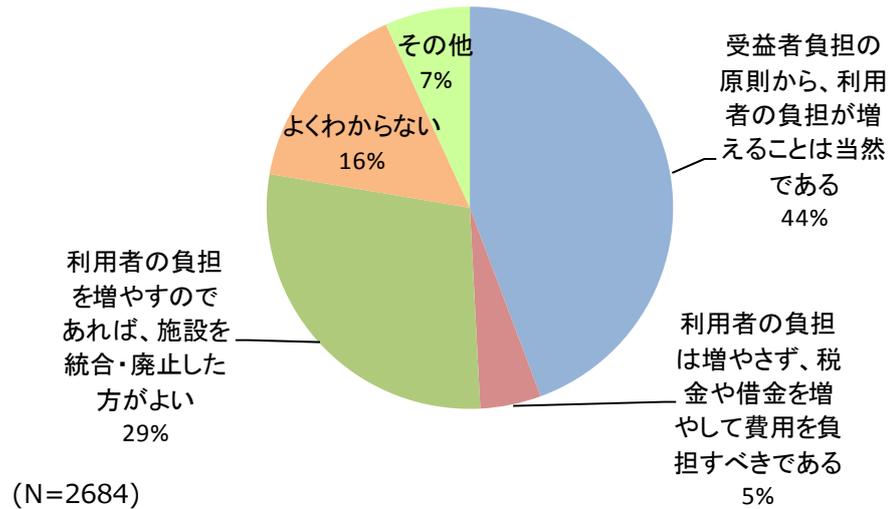


6) 公共施設の維持について

問 20 公共施設の維持・管理費

▽全体集計

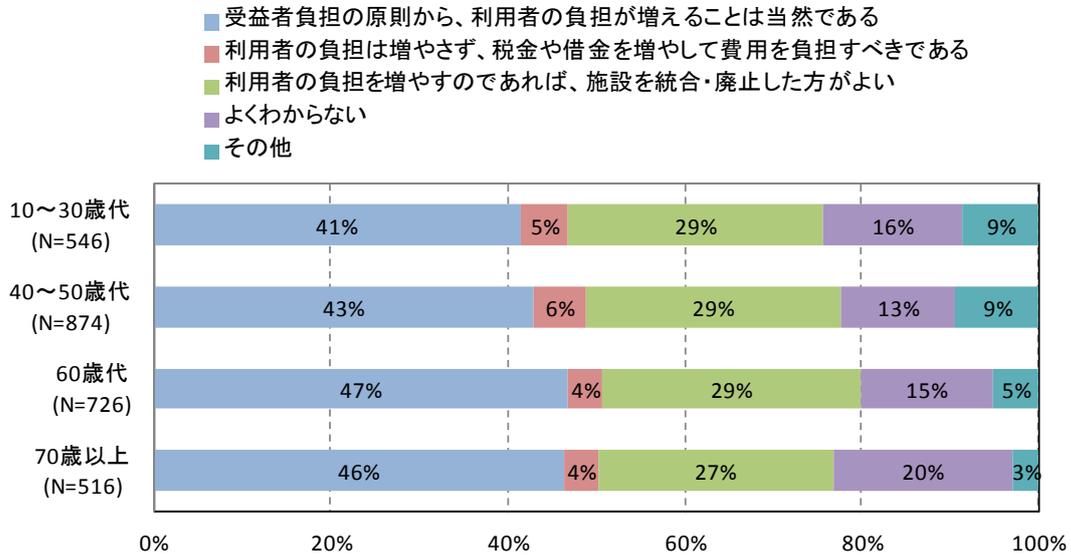
・「受益者負担の原則から、利用者の負担が増えることは当然である」が44%で最も多く、次いで「利用者の負担を増やすのであれば、施設を統合・廃止した方がよい」が29%、「よくわからない」が16%となっています。



※H17、H22の調査では設問なし

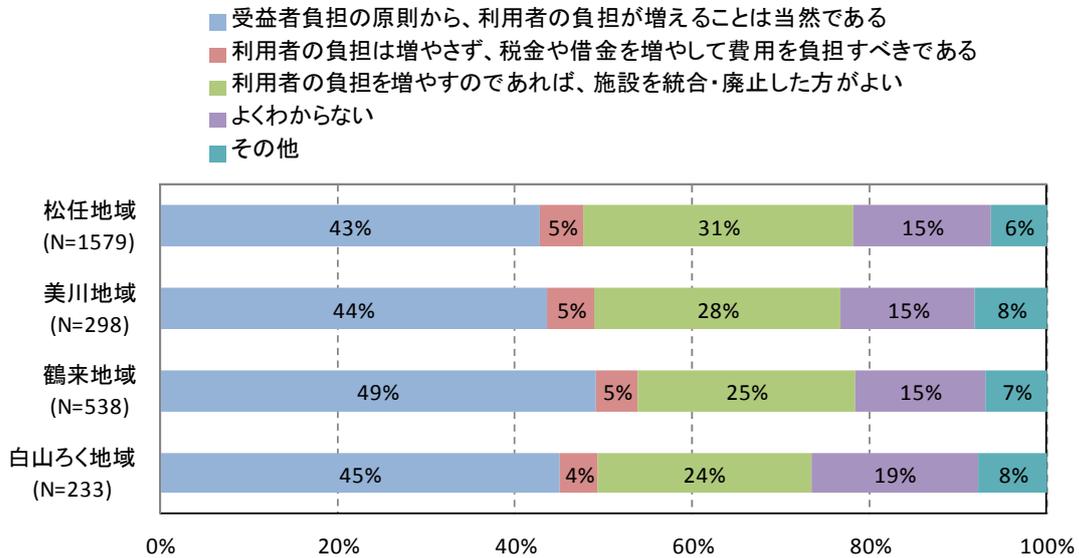
▼クロス集計（年齢別）

・年齢による違いはあまりみられません。



▼クロス集計（地域別）

・地域による違いはあまり見られません。

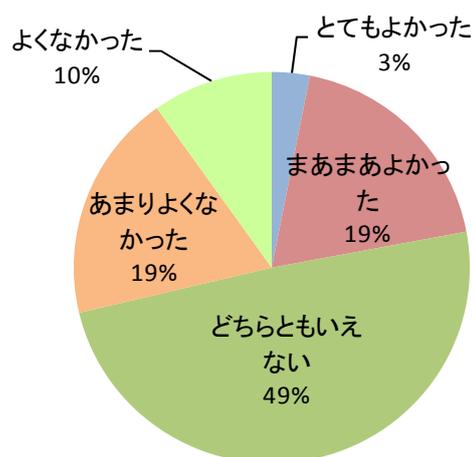


7) 白山市の合併効果について

問 21 合併して白山市になったことについて

▽全体集計

・「どちらともいえない」が49%で最も多く、「とてもよかった」「まあまあよかった」が合わせて22%、「あまりよくなかった」「よくなかった」が29%となっています。

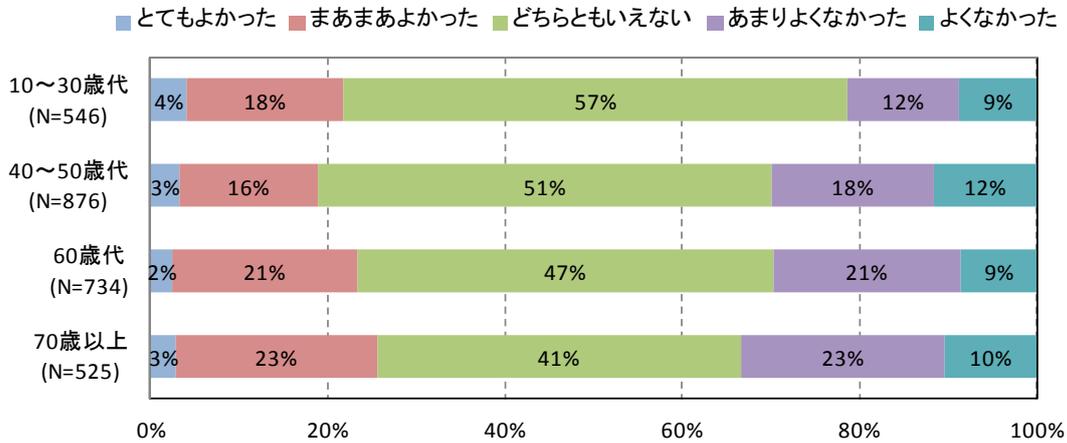


(N=2701)

※H17、H22の調査では設問なし

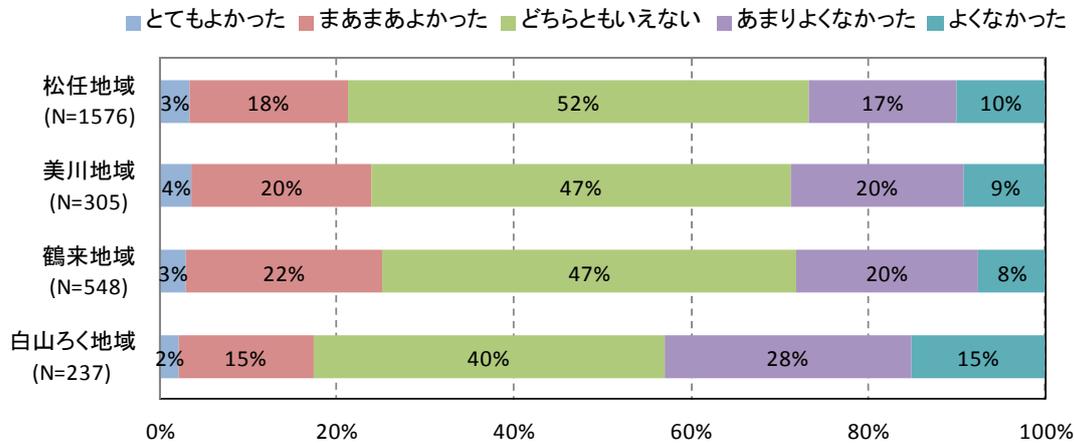
▼クロス集計（年齢別）

・年齢が上がるにつれ、良い評価、良くなかった評価とも高くなり、70歳以上では「とてもよかった」「まあまあよかった」が合わせて26%、「あまりよくなかった」「よくなかった」が33%となっています。



▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「あまりよくなかった」「よくなかった」が43%を占め、他の地域と比べ高くなっています。

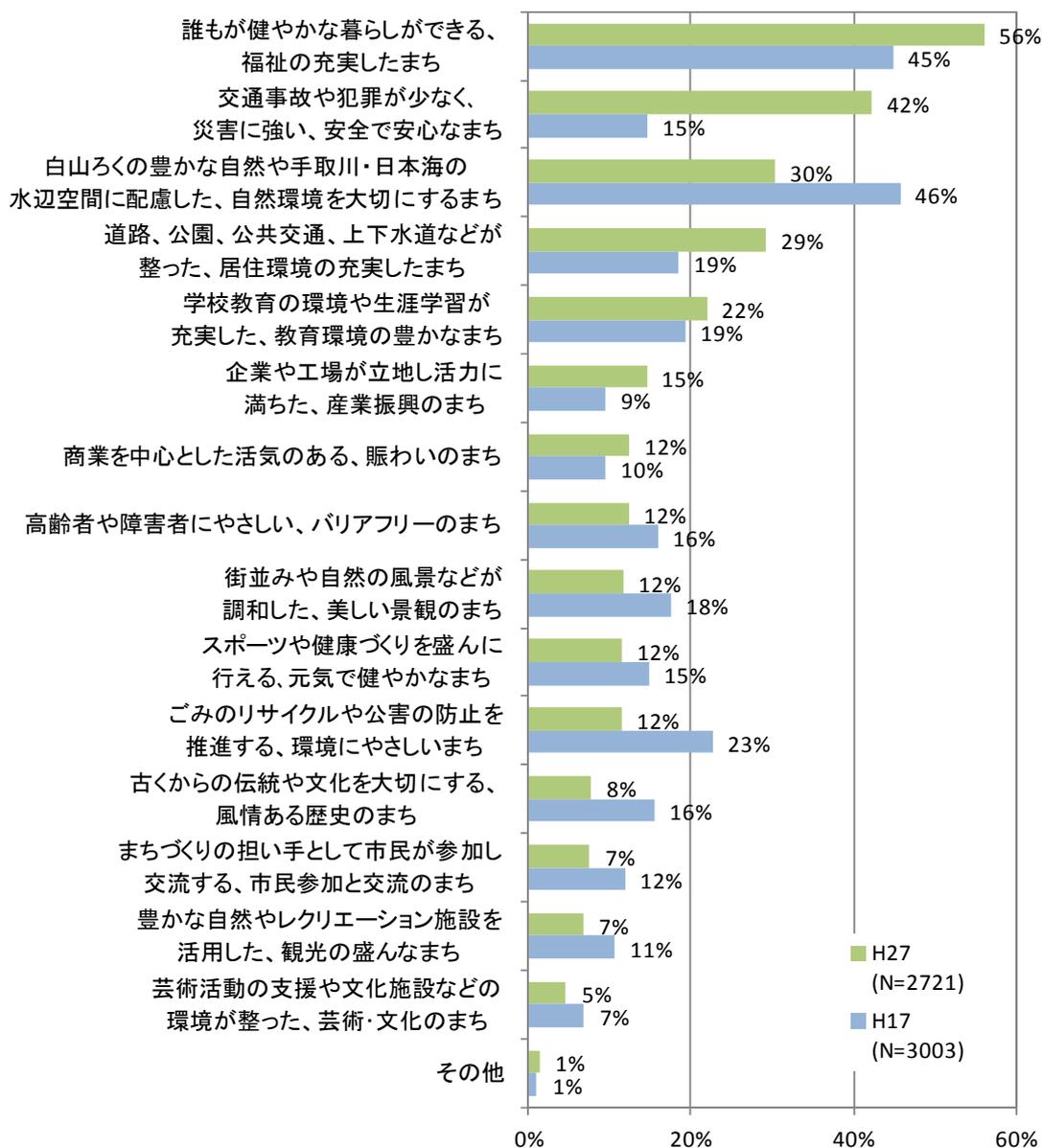


8) 将来の白山市のまちづくりについて

問 22 望ましいと思う白山市の将来像（複数回答）

▽全体集計

- ・「誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち」が56%で最も多く、次いで「交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち」が42%、「白山ろくの豊かな自然や手取川・日本海の水辺空間に配慮した、自然環境を大切にすまち」が30%となっています。
- ・H17 に比べ「誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち」「交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち」が高くなり、「水空間に配慮した、自然環境を大切にすまち」「ごみのリサイクルや公害の防止を推進する、環境にやさしいまち」が低くなっています。



※H22の調査では設問なし

▼クロス集計（年齢別）

・60歳以上は「誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち」が高い一方、10～30歳は「交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち」や「道路、公園、公共交通、上下水道などが整った、居住環境の充実したまち」の割合が、他の年代に比べ高くなっています。

- 誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち
- 交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち
- 白山ろくの豊かな自然や手取川・日本海の水辺空間に配慮した、自然環境を大切にするまち
- 道路、公園、公共交通、上下水道などが整った、居住環境の充実したまち
- 学校教育の環境や生涯学習が充実した、教育環境の豊かなまち
- 企業や工場が立地し活力に満ちた、産業振興のまち
- 商業を中心とした活気のある、賑わいのまち
- 高齢者や障害者にやさしい、バリアフリーのまち
- 街並みや自然の風景などが調和した、美しい景観のまち
- スポーツや健康づくりを盛んに行える、元気で健やかなまち
- ごみのリサイクルや公害の防止を推進する、環境にやさしいまち
- 古くからの伝統や文化を大切にする、風情ある歴史のまち
- まちづくりの担い手として市民が参加し交流する、市民参加と交流のまち
- 豊かな自然やレクリエーション施設を活用した、観光の盛んなまち
- 芸術活動の支援や文化施設などの環境が整った、芸術・文化のまち
- その他



* 10%未満の数値は省略

▼クロス集計（地域別）

・白山ろく地域では「白山ろくの豊かな自然や手取川・日本海の水辺空間に配慮した、自然環境を大切にするまち」が48%で、他の地域と比べ高くなっています。

- 誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち
- 交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち
- 白山ろくの豊かな自然や手取川・日本海の水辺空間に配慮した、自然環境を大切にするまち
- 道路、公園、公共交通、上下水道などが整った、居住環境の充実したまち
- 学校教育の環境や生涯学習が充実した、教育環境の豊かなまち
- 企業や工場が立地し活力に満ちた、産業振興のまち
- 商業を中心とした活気のある、賑わいのまち
- 高齢者や障害者にやさしい、バリアフリーのまち
- 街並みや自然の風景などが調和した、美しい景観のまち
- スポーツや健康づくりを盛んに行える、元気で健やかなまち
- ごみのリサイクルや公害の防止を推進する、環境にやさしいまち
- 古くからの伝統や文化を大切にする、風情ある歴史のまち
- まちづくりの担い手として市民が参加し交流する、市民参加と交流のまち
- 豊かな自然やレクリエーション施設を活用した、観光の盛んなまち
- 芸術活動の支援や文化施設などの環境が整った、芸術・文化のまち
- その他



* 10%未満の数値は省略

問 23

市民生活を豊かにするための意見や提案など（自由記載）

分野	分類	回答数	割合	主な意見
1 健康 福祉	児童福祉・ 子育て支援	97	6.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援の充実、保育所の充実 ・子育てしやすい環境作り ・子供が遊べる場所がない ・少子化対策 ・小児科が少ない
	高齢者福祉	84	5.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設の充実 ・高齢者が集える施設を作る ・ボランティア等の充実 ・高齢者が安心して暮らせるように
	地域福祉	36	2.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設の充実
	医療体制	20	1.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・医療環境の充実、改善 ・医療施設の充実 ・病院が少ない
	健康づくり	18	1.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりのための施設の充実 ・健康のための講習
	障害者福祉	12	0.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援の充実 ・施設のバリアフリー化 ・障害者が住みやすいまちづくり
	就学前教育	5	0.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の充実 ・幼児期の教育に力を入れる
2 教育	学校教育	32	2.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎の耐震化 ・生徒数に合った校舎
	スポーツ活動	15	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設の充実 ・スキー場の整備、活用 ・体育館、サッカー場、プールの建設
	生涯学習	10	0.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の蔵書を増やす ・公民館等の利用

分野	分類	回答数	割合	主な意見
3 市民 生活	豊かな自然環境の 保全・活用	127	8.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・田畑が減っている ・白山ろく自然を守る ・山、川、海があり、自然が豊か ・手取川を活かす
	協働と連携の まちづくり	74	4.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を取り入れる ・市民が参加できるまちづくり
	防犯・交通安全 対策の推進	60	4.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路が危険 ・街灯が少ない ・交通マナーが良くない
	白山市の情報発 信・PR	46	3.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・PRの充実 ・情報提供の方法 ・白山市の知名度が低い
	生活環境の保全・ 公害の防止	39	2.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹等の整備 ・除雪車、融雪の充実 ・電柱の地中化
	公園や緑地の整備	39	2.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が遊べる大きな公園の整備 ・公園内の管理(草むしりや害虫駆除) ・大きな公園を作ってほしい
	防災対策の推進	24	1.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対策について ・避難場所等を見直す ・災害時の情報提供の方法
	コミュニティ づくり	21	1.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型のイベントの開催 ・市民同士の交流を増やす
	ごみ処理対策の 推進	15	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの収集回数を増やしてほしい ・生ごみをリサイクルする
4 都市 基盤	公共交通の整備	131	8.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・バス（コミュニティバス）の増便 ・バス時刻の見直し ・バス停が少ない ・松任駅前の整備 ・公共交通機関の充実 ・運転免許を返納したいが、できない
	良好な住宅・ 土地利用の推進	77	5.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の対策 ・駐車場が少ない ・若い人が定住するまちづくり
	便利で質の高い 道路網の整備	43	2.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞の緩和 ・自転車道路の整備 ・生活道路の整備（狭い、ガタガタ等）
	上水道の整備	13	0.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・水道料金が安い ・水道水が濁っている
	下水道の整備	4	0.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道に接続をしていない家がある ・料金が安い

分野	分類	回答数	割合	主な意見
5 産業	商業の振興	50	3.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲食店、商業施設の誘致（大型店舗） ・ 商店街、まっとう車遊館の活性化 ・ 松任駅前ににぎわいが無い
	工業の振興	28	1.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工場の誘致 ・ 伝統工業等の若者へのサポート
	農業の振興	16	1.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の担い手不足 ・ 特産品を作る ・ 農業の充実
	労働環境の向上・支援	43	2.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業の誘致 ・ 働く場所が少ない
6 観光文化	観光の振興	30	2.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白山ろくを観光地としてアピール ・ 新幹線車輛基地の活用 ・ CCZ海浜公園などの既存施設の見直し
	近隣市町との連携	23	1.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各地区との交流 ・ 金沢市や野々市市と連携協力
	芸術文化振興	9	0.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統文化を大切に
7 行財政 (その他)	行政運営全般	170	11.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金の無駄遣いをしない ・ 税金が高い ・ 議員や職員の数を減らす ・ 暮らしやすい町にしてほしい
	行政サービスの向上	31	2.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口対応の改善 ・ 窓口の時間延長（休日含む） ・ 利便性が悪い
	その他	75	4.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住みやすく満足している ・ 地域活動が負担 ・ 白山市が広すぎる ・ 良いまちになってほしい